新京日日新聞
夕刊 二月一日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠 編輯人 和波豐 印刷人 水越內之介

休會明け議會開く

興亞議政の鼓動 貴衆兩院本會議緊張

【東京國通】第七十五再開議會は一日午前十時貴族院本會議をもつてその幕を切つて落した、定刻十時、貴族院壇上に登つた米內首相は、明快な口調で別項の如く一般施政方針を演說、ついで有田外相登壇、別項の如き東亞新秩序建設をもつて始まる外交演說を行ひ、次で畑陸相、吉田海相より支那事變戰況報告あつて正午休憩、午後一時衆議院本會議を開き貴族院本會議における米內首相の施政方針、有田外相の外交演說を行つた

戰時一色に徹し 不退轉の覺悟を望む 米內首相の施政演說要旨

【東京國通】米內首相の施政方針演說要旨左の如し

神武天皇御即位以來二千六百年今や肇國の大理想を仰ぎ國史の聖跡を省み國を擧げて報國の忠誠を盡し倍々天上無窮の皇運を扶翼し愈々國體觀念を明徵にし肇國の精神を昂揚し國民的自覺を固くするの要ありと信ずる、殊に紀元二千六百年に際會し重大時局に當面とし一層その感を深くするものである

◇

顧れば支那事變勃發以來早くも二年有半を經過し各地に奮戰し輝しき戰果を收めたる軍將兵の勞苦に對しては衷心より感謝するとゝもに護國の英靈に對しては深く哀悼の意を表し、前線の將兵に後顧の憂なからしめた銃後國民絶えざる熱誠と努力は眞に感謝に堪へない

支那事變處理に關し既に決定せられた帝國の根本方針は確固不動のもので政府はこの根本方針に則り鞏固なる決意の下に內外の諸情勢をも考慮し手段を盡し積極的なる努力を傾注し斷乎時局の解決を期してゐる次第である、強て事變の進展に伴ひ和平救國の機運は支那各方面に起り今や汪精衛氏を中心とする新中央政府の樹立將に近からんとするに至り帝國はこの新中央政府が順調に成立するが爲に全幅の支持と協力とを惜まざる次第である

◇

翻つて現下の國際情勢をみるに昨年九月歐洲戰爭勃發以來世界列國の關係は極めて複雜となりこれが歸趨は容易に豫斷を許さぬものがある、この間に處し曩に帝國はこれに介入せず專ら支那事變の解決に邁進するの方針を闡明したものであるが、この方針は今後も尙堅持する考へである、諸列國との關係に於いては帝國は依然として自主的立場に立つて國交調整を圖り又歐洲戰亂に伴ひ起ることあるべき事件に付いては以上の方針の下に對處する考へである、帝國の所信に基き東亞新秩序建設の使命を達せんがためには內に於いては國家の總力を集中し國防力の強化を期することが現下喫緊の急務である、國防力強化のためには軍備の充實、國民精神の昂揚、經濟力の發展及び戰時國民生活の確保は缺くべからざるもので現下の國際情勢に對處するがために軍備充實の必要は言ふまでもない、經濟力の發展を圖るためには生產力の擴充と貿易の振興とに力を盡すと共に日滿支綜合計畫實施を促進せねばならぬ而して低物價政策の下に諸般の方策を講じ以て物資の增產並に配給の適正を期する事は現下戰時經濟運營の要諦でこの目的を達成するためには擧國一致官民協力各般の經濟統制を强化しこれが運用の圓滑を圖るべきである

◇

政府は又戰時國民生活の確保に充分なる力を致し米穀その他の重要生活必需品は必要量の生產を確保し配給を適正ならしめ以て供給を確保せんとするものである然し乍らこれら物資に付いては曠古の大事業完遂のため全國民が戰時一色に徹し戰時經濟道德を遵守してその生活を緊縮し不退轉の覺悟を以てこの間に處せんことを希望する、昭和十五年度豫算は政府は前內閣の編成せるものを踏襲しこれを議會に提出し租稅の制度に付いては長期建設の段階にある現下の財政經濟事情に即應するためその整備確立を主眼として國稅、地方稅の全般に亘り必要なる改正を行ふこととした

◇

以上各般の方策の實現に付いては眞に擧國一致不拔の信念に基く國民の理解と協力とに俟たねばならぬ、尙興亞大事業完遂には國を擧げて更に戰時體制を强化し進んで義勇公に報ずる帝國臣民の傳統的本流を遺憾なく發揮することが最も肝要なりと信ずる【寫眞は米內首相】

伊吹領事轉勤

伊吹ワルソー駐在領事は今回獨逸公使館勤務を命ぜられ一日附左の如く發令

ワルソー領事 伊吹幸隆
任公使館理事官、敍高任二等
獨逸公使館勤務を命ず

對獨輸入好成績 昨年度の實績は五千萬圓

歐洲動亂勃發後に於ける滿獨貿易協定の運用は特產大豆の對獨輸出が英國の海上封鎖に依つて多大の影響を蒙り滿洲國輸出貿易政策上の質的轉換を餘儀なくされたが、一方對獨輸入貿易に於ては日滿船による積取措置に對し英國側が妨害を加へざる事が重光駐英日本大使と英外務當局との話合の結果明かにされたので滿洲國政府に於ては重點主義に依る對獨既發註品の獲得を圖る事とし日本側と協議して獨貨積取配船計畫を策定し既に輸入許可を與へたる分の積取を主眼とし、既發註品中の新規爲替許可に付いては決濟資金と睨み合せて積取確實のものより逐次許可を與へる重點的品目別の積取計畫に基き配船措置を講じた結果輸入貿易に關する限り極めて好成績を收め得た

なほ昨年一月以降十二月に至る對獨輸入額累計は五千百七十八萬六千圓でこれを前年同期の三千七百三十萬四千圓に比すれば千四百四十八萬二千圓(三割七分)の增額となつてゐる、これに對し對獨輸出額は九月以後において英國の妨害のため極めて不成績で九月以後十二月迄の實績九十二萬二千圓は前年同期の千七百五十九萬一千圓に比し驚くべき著減振りを示してゐるが、これを昨年一月以降十二月迄の輸出實績に付いて見れば五千三十五萬八千圓で前年同期五千三十九萬六千圓に比すれば僅か三萬八千圓(へ七毛)方の減額に過ぎない、また貿易尻に付いて見れば五年度出超千三百九萬二千圓に對し六年度は百四十二萬八千圓の入超を示した

今後に於ける對獨輸入も既發註品にして新規爲替許可を與へたものなほ相當ありまた獨逸に於ける機械製作能力は動亂勃發前に比し毫も萎縮の模樣なき爲め滿獨間の貿易關係も輸入貿易に關する限り殆ど支障なく遂行されるものと見られる

全體監察打合會 不祥事件防止を強調

監察令施行後最初の全體監察打合會第一日の一日は午前十時より國務院講堂にて開會、星野總務長官より昨年奉天省下に實施の綜合監察を始め各省監察使により行はれた監察に對する見解と監察制度の重要性を強調せる一場の訓示があり次いで山管參事官より監察部指示を說明、各部及び各省の監察官より昨年度實施の監察狀況報告を行つて審議に入つたが、最近不祥事件の頻發により官紀肅淸が各方面より要望されてゐる事實に鑑み特に大塚監察官より此際綱紀振肅に關しては各監察擔當官に於て充分留意され監察制度の運營によつてかゝる事件の事前防止にこそ大いに活躍すべきであるとの重要訓示が行はれた【寫眞は星野長官の訓示】

パーソンス氏に御贈勳

【東京國通】畏き邊りでは濠洲アデレード駐在帝國名譽領事英國フランク・パーソンス氏に對し同氏が帝國名譽領事として日濠通商の伸張ならびに親善關係の增進に盡力したる功績を嘉せられ三十一日勳四等旭日小綬章贈與の御沙汰あらせられた

錢塘江防備の責任轉嫁

【杭州一日發國通】確實なる情報によれば浙江首席黃紹雄は去る廿二日拂曉突如敢行されたわが軍の無血錢塘江渡河作戰のため蔣介石の怒に觸れることを極度に恐れこれが責任の轉嫁を圖るべく部下の浙江保安隊長代理兼浙江自衞團總團長蔣志英以下幹部廿八名に對し防備を忽にしたとの廉により去る廿八日膝下に招致軍法會議にかけ嚴罰に處したと言はれる

伊六十三號潛艦引揚げに成功 一ヶ年に亘る長期の努力

【東京國通】昨年二月二日未明豐後水道に於て艦隊演習中僚艦と衝突沈沒した伊六十三號潛水艦はこの程引揚げに成功、一日海軍省より左の如く公表された

昭和十四年二月二日未明伊號第六十三潛水艦は豐後水道に於て艦隊演習中不幸にして僚艦に衝突沈沒するや、海軍當局は萬難を排しこれが引揚げを決意し本作業の實施を島田鎭守府長官に訓令せり、同司令長官は周密なる計畫の下に作業隊指揮官枕島節雄少將以下作業隊員を督勵し約一ヶ年の長期間に亘り異常の努力をもつて各種の困難を克服し遂に一月二十二日これが引揚げに成功せり、

作業隊員は直に肅然として殉職者の遺骸收容に着手し同月廿九日これを完了したり、尙此間全國民より寄せられたる絶大なる同情に對し茲に感謝の意を表する次第なり

鮮銀副總裁後任決定

【東京國通】朝鮮銀行副總裁公森太郎氏の中國銀行頭取轉出に伴ふ後任鮮銀副總裁は日銀文書局長君島一郎氏に決定三十一日正式發令された、又興銀理事小竹茂氏は日本曹達副社長に就任することに決定したので三十一日その辭令が發令された

人事往來

着京 ▲高山憲二氏(滿赤)一日來京ヤマトホテル ▲齋藤茂一郎氏(朝鮮銀行大連支店)同

出發 ▲藤原豐氏 內地へ ▲荒田營一氏 同 ▲稻垣道春氏 大連へ ▲松尾初平氏 同 ▲武田克治氏 東安へ ▲加藤一郎氏 延吉へ ▲西田清一郎氏 同 ▲大迫道男氏 哈爾濱へ ▲山田覺氏 龍井へ ▲野田龍男氏 奉天へ ▲廣澤正高氏 同 ▲野村虎男氏 同 ▲中村勝美氏 同 ▲建谷保治氏 同 ▲川田正夫氏 內地へ

その日く

◇新しい情勢下に議會は開かれた、國民は多くを期待してゐる

◇聖戰へ民一億の總當りだ政治だけが遲れを取ることは出來ぬ

◇生れ出る支那新政權もここに注目の眼を放つてゐることであらう

◇月新しく興亞奉公日、だが緊張が今日一日だけのものであつてはならぬ

◇はるかに日本を思ひ、そして滿洲を考へつゝ二月の凍る原野に立つ

新中央政府成立に全幅の協力傾注 有田外相の外交演說要旨

【東京國通】再開議會における有田外相の外交演說要旨左の如し

皇紀二千六百年の初頭にこゝにわが外交政策および對外情勢につき說明するの機會を得ましたことは私の欣快とするところであります

支那中央新政府問題・・・帝國外交の要諦が建國の大義に立脚し先づもつて東亞の安定を圖り、進んで國際正義に基く世界の平和を招來するにあることは申すまでもなく、帝國はこの基本方針により支那事變處理に邁進すると共に自主的立場より國際關係を調整せんとすることに努力しつゝある、支那事變處理に關するわが根本方針が抗日容共政策を清算せる新支那と東亞新秩序建設を共同目的として結合し相互に善隣友好、共同防共經濟提携の實を擧げんとするものであることは御承知の通りであり、爾來支那側においても日支相提携して東亞百年の大計を定めんとする所謂和平救國の氣運が濃厚となり、今や汪精衛氏を中心とする中央政府の樹立を見んとしつゝあることは兩國のために欣快に堪へぬ、しかして近く生るべき新中央政府に對する帝國の態度については、既に前內閣において闡明した通り、その志すところ帝國の企圖するところと合致して居る事實に鑑み、現內閣においてもこれが成立と發展とを援助致したいと考へてゐる

第三國權益問題・・・なほ在支第三國權益問題に關しては東亞新秩序の建設に關聯して帝國が支那において第三國の權益を排除するの意圖を有するものゝ如く疑ふ向もあるが、既に屢次の帝國政府の聲明において明かにした如く、帝國としては徒らに支那における第三國の權益を排除せんことを企圖するものでは絶對にない、第三國との通商貿易の發展はこれを助長し經濟的投資の如きは積極的に歡迎するところである、右はたゞに帝國政府の意圖であるのみならず、新たに生れんとする新支那中央政府の共に希望するところなるは信じて疑はぬ、たゞ軍事行動繼續中は作戰の必要上軍特殊の要求に基く制限は免れぬところで、事態の平靜化に伴ひ逐次調整せらるべきものである

滿洲國關係・・・帝國と善隣不可分の關係にある滿洲國の國運は日々隆々乎として進展し今や東亞における一大國の域に達しつゝあることは東亞の安寧福祉のため御同慶に堪へぬ

對ソ國交調整問題・・・國際關係の調整に關しましては先づソヴィエト聯邦との關係であるが、從來帝國政府は同國との國交を調整し以て東亞全般の平和確保に資せんことを期してゐる、幸ひ最近兩國間の空氣は好轉して來たので、この際兩國間主要懸案の具體的且つ實際的解決を圖り、よつてもつて兩國國交の調整を圖りたいと考へてゐる、國境問題については昨秋ノモンハン事件に關し停戰協定の成立を見、續いて舊臘以來紛爭地域における國境確定のため關係國間に臨時滿蒙國境確定委員會の開催をみるに至つたので、政府は單にノモンハン附近の國境のみならず、滿ソ滿蒙國境全般に亘り國境を確定して紛爭の防止に資すると共に國境附近に發生すべき紛議の平和的解決を圖り、もつて極東國境全般の平靜化を實現致したき所存である、しかして如上の見地より國境確定委員會および國境紛爭處理委員會の設置を急ぎ、目下交涉中である

日ソ通商漁業問題・・・また日ソ通商經濟關係につきましては目下モスクワにおいて兩國間に通商貿易協定の折衝中であり圓滿妥結を期待してゐる、次に日ソ間年來の懸案たる漁業條約締結については舊臘に成立を見た暫定漁業協定所定の約束に從ひなるべく速かにこれが實現を圖らんとするものである、帝國政府としてはソヴィエト聯邦側においてこの際速かに上述諸問題の解決を圖り進んで北樺太におけるわが利權事業に對する妨害を歇め、支那における抗日政權援助の政策を改め東亞全局の平和確立のために協力せん事を希望する

日獨伊關係・・・日獨伊の關係は防共協定締結以來親交を加へ來つたのであるが、支那事變に際し兩國官民がわが國に寄せ來つた同情と聲援等は國民の深く感謝しつゝあるところであり、政府の防共の方針は不變であつて、この方針に從ひ防共協定調印諸國との間には從來通り緊密なる關係を維持してゆきたいと考へてゐる

淺間丸事件を衝く

日英・米關係・・・事變以來帝國政府は英國をして事變の眞相を把握せしむるためあらゆる努力を致し、最近天津事件を解決し進んで兩國國交の全般的調整に向はんとしつゝあつたのである、然るに一月廿一日英國軍艦がわが淺間丸を臨檢してドイツ人乘客中より二十一名を拉致したる事件が發生し殊に本件が日本近海において行はれたることは帝國政府として國民とゝもに頗る遺憾に感じてをる處であり本件に付ては目下英國側と折衝し鋭意その解決に努力してゐる、昨年七月廿六日米國政府が明治四十四年以來日米兩國國交の楔である日米通商航海條約の廢棄を通告して來た、米國政府の意圖は主として支那事變を繞り日米兩國間に發生した諸問題に資せしめんとするにありと認めらるゝのであるが日本の立場を一層米國側に徹底せしむることにより新條約の締結すくなくとも無條約狀態の發生を防止せんと努力したが不幸日米兩國間の通商關係は一月廿六日以後無條約狀態に入ることゝなつたのであるが、米國政府は舊臘その國內手續により無條約關係に入つた後における日本船舶およびその運送する貨物の取扱方につき差當り從來通りの待遇をなすことを明かにし所謂無條約商人の入國滯在につき大體從來の取扱に變化なき意向を表明致したので無條約狀態に拘らず日米通商關係は實質的に變更を受けざる次第である、無條約狀態は通商關係並びに一般國交關係を不安定ならしむるものであつて、日米双方にとつて好ましからざるところであり、帝國政府としては兩國國交の基礎を有する正常狀態を回復することを期待しこの目的に向つて今後一層の努力を致さんとするものである

南方諸地方・・・南方諸地方に對しては帝國政府はこれ等諸地方との經濟的提携ならびに資源の開發に協力することにより共存共榮を希望するもので、右の趣旨に基いて益々南方諸地方との緊密關係增進に努力致したいと考へてゐる

對外貿易と通商關係・・・對外貿易の增進と必要物資の確保とは目下の情勢において帝國として最も力を致さねばならぬ通商上の障碍排除、各機關の相互に密接なる連絡を圖り市場の開拓、日滿支經濟的協力の强化、互惠求償主義等による通商貿易協定の締結により各國との經濟協力の促進に努力しもつて必要物資の確保と輸出增進とに鋭意力を盡してをる次第であり、現に通商貿易に關し交涉の行はれてゐる國は米國、ソ聯邦をはじめ佛、伊、印度、中南米諸國等極めて多數に上つてをる有樣である

歐洲戰爭と帝國の態度・・・昨年九月歐洲戰爭勃發に際し帝國政府は同戰爭の處理に介入せず專ら支那事變の處理に邁進する旨中外に闡明致し爾來不介入の方針を堅持して來つたが、今回の戰爭はその歸趨の如何に拘はらず世界の一般情勢にも大なる變化を與ふるものと考へらるゝので、ひいて支那事變の處理および東亞の安定に及ぼす影響もまた極めて大なるものがありと信ぜられ、政府は重大なる關心をもつてその成行を注視し形勢の變化に伴ひこれに善處することを怠らざる覺悟である、愈よ帝國政府においてはこの信念に基き正義に立脚する平和の樹立に專念し來つたのであるが官民一致不退轉の決意をもつて東亞新秩序の建設に邁進しひいて世界人類の福祉に貢獻せんことを期したい

新京神社の記念式典

一千二百圓

海軍への熱誠（一月中の獻金）

海國日本海の護り、陸軍と協力して聖戰に參加北中南支に赫々たる武勳を樹てつゝある吾が海軍精鋭に對する感謝は陸軍將兵にも勝るとも劣らぬものがあるが、新京日本海軍武官府に届けられた一月中の國防獻金、慰問金、恤兵獻金は左の如く銃後の赤誠を如實に物語つてゐる

新京市三笠町二丁目一一中尾德兵衛氏は國防獻金として一百圓▼新京市吉野町一丁目一一ノ三坂上晋二郎氏は慰問金として廿五圓▼新京市櫻木町一〇千々岩榮氏は國防獻金五百圓▼新京市義和胡同電々社宅三八ノ一淺川勘藏氏は同八圓五十二錢▼奉天市大和區紅梅町三二山堀準太氏は同七十六圓五十錢▼奉天鐵道總局人事局調査課一同同五十圓▼又齊々哈爾鐵道局罍爾根自動車營業部高岡精策氏は恤兵金として五百圓合計一千二百六十圓二錢の獻金があつた譯で武官府でもこれ等國民の熱誠に感激してゐる

興亞奉公日

大官連もテク出勤

官民緊張 意義深き"此一日"

新東亞建設達成のため、日滿一如の誠を示すための初の興亞奉公日一日は市民各自は各々自粛自戒を嚴守この日を有意義たらしめたが協和會首都本部では午前八時半より森嚴の氣溢るゝ新京神社社前に於て記念式典を擧行、日滿兩國旗掲揚（日滿國歌齊唱裡）帝宮皇居遙拜後、恒吉輔導部長の講演あり續いて日滿兩國の萬歳を三唱して式典を閉ぢたが

一方國務院では張總理、星野長官をはじめ各大臣はもとより全員揃つて自用車やバスを横目に颯爽と徒歩通勤を申合せ、廳舍の營繕も定食一本實りと定められ、この日國都では戸外週間も鉢合せて開かれ一層意義深いものがあり、各官廳、會社でもそれぞれこれにならつて徒歩通勤か行はれた

【寫眞は韓經濟部大臣一家揃つて徒歩出勤、向つて左韓大臣、登校する令息、自宅玄關にて】

お天氣も興亞の春模樣

如月に珍しい今朝の暖かさ 最低零下十九度一

どうやら軌道に乘つた酷寒の感じも卅一日の最低溫度零下廿四度二を終止符に興亞奉公日の朔日は最低零下十九度一（午前六時）といふ二月には珍らしい暖かさで曉方は小雪さへちらつくほどだつたいこの間「春が遠いでせう」とおつしやつた中央觀象臺では

高氣壓はバイカル湖附近に張り出してゐますが、低氣壓の進行のため南寄りの風となつてこの暖かさを齎らしたのです、けさの最低氣溫をきのふに較べると、嫩江、黑河地方を除いて全滿共に暖かくなつてゐます、例年の例でみると大體二月十日頃までにその年の最低氣溫が現はれるやうですから、まあこゝ一週間位が最後の御辛抱でせうと春近しを仄めかしてゐる

滿拓社員新京神社參拜

滿拓では毎月一日興亞奉公日を期して、社員に、自肅自戒の意味に於て早朝新京神社に參拜、終つて名士の講演を聽くことになつてゐるが、二月一日もこれにならひ、早朝全員新京神社に參拜後國防會館に於て午前九時半より田中中銀總裁の「歐洲動亂と滿洲經濟の動向」と題する講演を聽取午前十時過散會した

恐怖の寬城子！

搜査陣色なし

白晝の警戒線突破

三人組强盜現はる

首都警察廳では頻發する犯罪中三笠町殺人强盜事件を初め寬城子殺人强盜、本廳轄拔詐欺事件を中心に精鋭三班の捜査陣を結成、搜査を續けてゐるが寬城子殺人强盜搜査本部では吉田第一强力班長、東森司法主任指揮のもとに犯人探索の秘策を練りつゝあつた矢先、三十一日午後二時頃寬城子派出所管内百達屯居住苦力張寶玉（四九）方に嚴重な捜査陣を巧に潛つて三人組の强盜が出現した

張が自宅で所用をしてゐた所突然表戸を押しあけて侵入した三人組の男に頭部を强打され驚いて救ひを求めんとするや「逃げると許さんぞ」と張を濫突の上に打伏せにし「じつとしてをれ」と一名が外部の見張りに當り他の二名は室内を物色現金十六圓二十錢（十圓紙幣一枚、五圓紙幣一枚、一圓紙幣一枚、十錢銀貨二枚）と衣類七點を强奪何處ともなく姿を晦ましてしまつた

被害者の屆出に依り本部では極力犯人の人相を確かめ樣としたが何分不意の侵入といきなり頭部を强打されたのに驚愕氣も顚倒してゐたので人相は全然不詳であるが三人中の一人は棍棒と懷中電燈、今一人は短刀を所持してゐた事だけが判明した、同本部では直ちに全市に手配目下犯人嚴探中である

新隊旗の下に

敷島區奉公隊 一致使命に邁進

義勇奉公隊敷島區隊では新區制に伴つてこの程編成替へを行つたが、これを記念して義勇奉公の赤心を表徵する「區隊旗」を調製、來る二月十一日の二千六百年記念式典には同隊旗を捧持して隊員全部參加大いに氣勢を擧げると共に今後隊旗の下の一致團結奉公隊の眞使命に向つて邁進することとなつた

西成線事故責任 轉轍手强制收容

【大阪國通】省線安治川口驛構内のガソリンカー椿事責任者として大阪地方檢事局進藤檢事の取調を受けて居た同驛轉轍手箕手森吉は問題の十一號イ轉轍を直接預かつて三輛目が通過しきれぬ内にポイントを切換へた事實濃厚となり三十一日正午過ぎ大阪地方裁判所大野豫審判事の令狀で起訴前の强制處分に附され北區刑務所に收容された同僚生方淺大も收容される見込

東亞操觚者懇談會

滿洲國側代表決る

輝く皇紀二千六百年記念事業のトップを飾るべく東京市では東亞操觚者懇談會の開催に關し關係國側と打合せ中であつたが、いよいよ梅花薫る紀元の佳節二月十一日から五日間に亘つて東京市において開催されることとなつた、同懇談會は日滿支蒙、泰國の新聞通信雜誌社代表者一堂に會して東亞新秩序建設に對する協力方策、日滿支操觚者の親和聯繫强化の二項目について眞摯な懇談を行ひ、またこれを機會に政府要路、政界、財界人とも膝を交へて隔意なき意見の交換を行ふもので、協議會出席者は蒙彊、北支、中支、南支等からの五十五名をはじめ泰國布哇等からも計十五名の代表を派遣し、內地側からも百名の代表が參加するが、滿洲國からの出席者は、滿洲國通信社はじめ全滿各新聞雜誌社を網羅する五族三十名で、一行中には日滿の三女性も加はつてゐる

全滿各地の代表は二月五日一旦新京に勢揃ひして午前十時から國通會議室において武藤弘報處長、森田弘報協會理事長から夫々指示を受けたのち先發隊は同日午後六時五十分發のぞみで先行、本隊は六日午前八時發のひかりで陸路東上する豫定である

なほ一日協和會會議室に開かれたる二千六百年滿洲帝國慶祝委員會幹事會で決定發表されたる滿洲側代表一行の氏名は次の通りである

團長＝姚任（弘報協會）副團長＝笠神志都延（滿新）事務長＝都丸伊勢松（弘報協會）前田義孝（國通）王桐文（國通）翦田政藏（滿日）望月百合子（滿新）孫惠卿（大同報）董歩蟾（大同報）B・I・リヤーツェンツェフ（ウレミヤ）洪陽明（滿鮮日報）吉田亮之助（安東新聞）浦瀨太郎（哈日）侯立常（泰東日報）譚世傑（大北新報）八木市松（東滿新聞）于蓮客（盛京時報）張歩雲（三江報）窪田利平（撫順新報）小濱新（奉毎）城島舟禮（新日、月刊滿洲）小山貞知（滿洲評論）堵勒（蒙古新聞）張幼岐（醒時報）立德（農業進歩社）栗王暎（斯民）劉煥彦（商工月刊）王光烈（新璋）（藝文志）堀勇雄（慶祝委員會事務局）

滾る成吉思汗の血 蒙古武人の龜鑑

慕ふ子ふり切り 蹶然軍務に起つ

忘れぬ責任：卓少尉の氣概

妻は病床に倒れ兒は乳に泣くとも斷乎軍務を離り、流石に英雄成吉思汗の後裔たる蒙古人よと關係者を讃嘆せしめた美談が、はからずもその教友の友情に燃えた報告から判明關係者を感動させてゐるこのほど治安部軍政司に興安軍興安學校の渡邊中校から同校第二期卒業生で現在日本陸軍士官學校に留學中の卓里克圖少尉に關する次のやうな報告があつた

蒙古青年は由來一徹な性格が多い上に民族感情の相違から休暇申請などで小官等を困らすことが多く特に肉親の病氣など家事上の都合があると試驗その他どんな重要な行事があつても平氣で隊伍を離れ出る風習が多かつたが本校第二期生で日本士官學校に留學中の圖克斯爾少尉の手紙によりはからずも責任觀念旺盛な武人の典型とも云ふべき蒙古勇士の一家の存在を知り東亞百年のために心强く本當に愉快に存じました、即ち卓里克圖少尉の夫人は少尉が留日中に五歳の子と乳呑み子を殘して永眠したのでありますが同少尉の父君は敢てこれを通知せず陛下ら息の勉學を勵まし年末休暇に歸省して始めてこれを知つた卓少尉もこれを恨むことなく寧ろに妻の靈を慰め歸校の日が迫るや涙を呑んで二人の子の眠りを覺さず蹶然再び渡日の途についたのであります、これこそ戰場を忘れぬ武夫の心事、蒙古にしてこの父この子あり實に感激に堪へません

一月十日 渡邊中校

更に圖克斯爾少尉からの友情に溢れた手紙は次のやうな名文である

親思ふ心にまさる親心今日のおとづれ何と聞くらんといふ吉田松陰先生の孝の歌を拜誦するにつけ思はれるのはノモンハンの教訓です、實にこれは蒙古民族に曉の鐘の一譬の如く目を醒まさせました、或人は色々の關係で今年の募兵が難しいといふ言葉を洩しました、しかし生田舍に五日ほと歸りいろいろの青年と會談の際兵隊になると親に心配をかけるなどいふ青年も居りましたが、特に武功章などと云ふ事を話しましてて始めて理想的に軍人たるの義務と名譽を考へるやうになりましたこれは實に嬉しいことと存じます殊に卓君御一家の行跡は身を以てこれに範を垂れたもので昨年八月奥さんが子供さんを產まれたとの喜びの手紙が參つた時は私達一同萬歳を唱へたものでした、然るに今般歸省されるや同夫人は昨年八月末一逝去せり―との事、更に歸校の日は我子を寢かしたまま出發された由、自分等としては休暇を延期するなり何かの處置に出たものと存じます、實に虎の子は虎なり、卓君の鐵石の如き責任觀念を見聞きした者は血湧き肉躍るを覺えませう殉に第二期生の譽れと感激の外ありません（下略）

一月十日 愛生トクスバイル 敬白

首都義勇奉公隊 消防班結成式

首都協和義勇奉公隊では豫て隊員の精神訓練並に平時戰時を問はず非常の際に備へしめるために消防班の結成をもくろんでゐたが、日本へ注文してゐたガソリンポンプ五臺並にその附屬品が到着したので一日興亞奉公日をトして十一時半より首都本部講堂に於て盛大な結成式を擧行した、首都本部役員、首都警察廳消防署長等列席、消防班は長春區二個班、敷島區、順天區、寬城子區各一個班の五班に配分され、先づ班員百五十名が訓練される

十五歲で合格 天晴れ二少女

算盤檢定試驗順位發表

新京商工相談所が全滿から百七十名（申込は二百七十七名）の算盤に自信のある青少年男女を集め、去月廿一日新京商業講堂で實施した第一回珠算能力檢定試驗の結果が一日發表されたが今回は合格者總計七十名と言ふ嚴選だつたので級位を與へられたものはいづれも算盤達者としてはづかしからぬ折紙附きとなつた譯である年齡的には一般合格の實成珍（二六）君が最年長で最年少は四級の新京商業二年生滿上吉（一五）君と室町高小二年の品川登美子（一五）さん高橋鈿子（一五）さんの三名、女性は四級に三名を數へたが最も優秀な成績を擧げたのは一級の曹柳浩（二〇）君で一課目を除き他は悉く滿點を占める有樣は全試驗官を一驚させた、なほ一級及び二級の合格氏名は次の通りである

△一級＝婁成珍（興銀本店）鐵部一二（同）曹柳浩（中銀計算課）山口福次郎（同）△二級＝徐延漢（北安省海倫榮海北鎭）彌永勇、西尾寬三、內村久雄、松谷光夫、佐藤芳德、西川保良、小笠原義政、安田昌平、李相年、佐山良平（何れも新京）

鐵嶺縣瀆職事件擴大

開拓村設置を繞つて惹起された奉天省鐵嶺縣公署の古田副縣長以下日系官吏の瀆職背任橫領被疑事件は鐵嶺地方檢察廳に於て岸本次長及び奉天高等檢察廳野田檢察官の手により古田副縣長他三名を拘留取調中であるが更に去る廿九日鐵嶺縣開拓股長佐々木壽雄（二八）元鐵嶺縣吏員現復縣吏員曹鼎鉉（二八）の兩名を瀆職被疑で拘留した

土地開發分會 結成式

土地開發分會結成式は一日午前十一時より日滿軍人會館に於て擧行、開拓總局よりは結城開拓總局長、協和會側より首都本部森總務科長以下の出席があり結成式終了後座談會に移つた

三浦滿赤理事長赴奉 三浦滿赤理事長は二日午前九時三十分新京發赴奉するが奉天神社忠靈塔に參拜ののち各機關に理事長就任挨拶をなし各病院支部を初巡視のうへ四日歸京する

自動車會社創立 三周年記念式

新京自動車株式會社創立三週年記念式は意義深い興亞奉公日の一日興安大路本社三階講堂において來賓交通部松井司長、首都警察廳田村調總監、中央通署森保安主任、順天署阿部保安主任商工公會三浦理事臨席、本社百藤社長を始め各營業所長、社員九十餘名出席、百藤社長訓辭、來賓側からの祝辭があり、社員代表答辭に續いて創立以來勤續社員の表彰並に記念品の授與が行はれ同十時四十分記念式典の幕を閉ぢた、當日表彰された主なる社員は左の通りである

▼配給課長、畑智▼入船長營業所長、判野勇▼羽衣町營業所長、上田丑松▼會計係主任、南光芳▼興安大路營業所長、塚本與一▼隱樂路營業所長、上野昇▼ダイヤ街營業所長、林則秀其他三十一名尚午後六時からは白菊町會館で家族の慰安會が開かれる【寫眞は記念式】

今晩の放送

▲七・三〇（新京）國民の時間「地政總局の開設に當りて」地政總局調局長篠原吉丸▲七・四〇（東京）琵琶「つるぎ」榎木芝水▲八・〇〇（新京）詩吟苅部銀領一郎▲八・三〇（新京）特別講演「興亞奉公日と國民の覺悟」協和會首都本部總務課長森直次▲八・四〇（新京）滿洲講演（五）「開拓と產業開發」產業部大臣柏村三稔▲九・〇〇（東京）連續ラヂオ小說（上）石狩川演出伊國池公功

万華鏡

開花のチヤーちやんこと茶良子、大のリコーランびいきです、なんでも昨年開花によばれて來た李香蘭と握手して以來、未だにその感觸が掌に殘つてると云つてゐます、なんでェあんなのとことさらけなしてごらんなさい、彼女躍起となつて李香蘭の美點を數へあげて辯護これ努めます、リコーランより今度入社したバカーランの方がよつぽどいゝせ、いまにすばらしい大スターになるだらうといふと

あらア、そんな女優さんが入つたの？ と、聊か心配さうな顔つきで、ねえ後生だから李香蘭の悪口言はないでよ、ほめてよう、とバカーランがリカーランやうだつた▼こゝの照葉ねえちやん、うつかりオバちやんてよんだらあの凄艶な眼でグッと睨まれちやつた拍子に、たべてた御飯がのどにひつかゝつた、お料理屋さんでも國策飯で七分搗のボソ〳〵したやつだ、そこでフト、彼女たちが御飯をたべる時、どんな顔するだらう、さぞかし勃々たる不平を訴へるだらうと思つて、ねえオバちやんこの御飯たべるとノドが痛いから白いのたべさしてよう、と誘導訊問を試みやうとしたら傍らから、御飯が硬かつたらグチャ〳〵嚙んだらいいとメ香姐さんが横槍を入れてしまつた▼斯くてチヤー公からは李香蘭の悪口を云はないやうに妥協のために丸い赤ン坊の人形をせしめ照葉姐ちやんからも一つ分捕つて、歸つてよく見たらあの、うちの裏のチシヤの木に雀が三羽とうまつて、あの千松の人形だつたあんまり食ひ物のことばかり云つたので、さむらひの子といふものはと諷刺がこもつてゐるのかも知れない

寛壽郎一黨 愈よあす開演
新キネ、豐劇掛け持ちで

「皆樣大變お待たせ致しました」と去る十九日大連に上陸以來、大連、鞍山、營口、奉天と各地に絶讃を博し國都のファンから入京を待たれてゐた日活スター嵐寛壽郎、澤村國太郎、市川正二郎、香住佐代子一行の實演部隊は愈よ一日入京、二日より豐樂劇場並び新京キネマにおいて國都ファンの前にお目見得、得意とする舞踊に劍劇にファンの血を湧かせる事になつたがプログラムは左の通りである【寫眞は寛壽郎(上)と國太郎】

△新京キネマ……「かつぽれ」(國太郎、市川正二郎、嵐壽之助)「聚落の舞」(香住佐代子)全員御挨拶、映畫(兩館同じ)マキノ正博監督、千惠藏、國太郎、春代、テイチク歌手出演「彌次喜多名君初上り」井染四郎、風見章子主演「幸福の窓」

△豐樂劇場…「かつぽれ」(國太郎、正二郎、市之助)キノドラマ「天狗廻狀」(寛壽郎以下全員)

東寶「蛇姫樣」の豪華キャスト

東寶は昨春「忠臣藏」で豪華配役をもつて斯界をアッと云はせたが今回衣笠貞之助氏の東寶入社第一回作品川口松太郎原作「蛇姫樣」では更にその前例を凌駕して東寶の主演級スターを適材適所主義に網羅した最高配役が左の如く決定發表を見た、即ち大河內傳次郎、長谷川一夫が堂々四ッに組んでの顔合せを始めとし黒川彌太郎、山田五十鈴、入江たか子、花井蘭子等が前後篇に亙る大活躍をなし、原作の面白味とともに映畫「蛇姫樣」に對する話題は期待の一語に集中されてゐる

ひのき屋千太郎(長谷川一夫)植原一刀齋信繁(大河內傳次郎)氏家兵馬(黒川彌太郎)琴姫(入江たか子)お島(山田五十鈴)おすが(花井蘭子)米五郎(御橋公)お種(三條利喜江)おひで(宮野照子)甚兵衛(横山運平)おつる(笠原英子)國家老佐伯左衛門(瀬川研二)彦次郎(原聖四郎)松本傳兵衛(藤輪欣司)大田原猪平次(鳥羽陽之助)鳴海阿久津(清川荘司)海屋勘右衛門(丸山定夫)鈴辰乃(水町庸子)松枝(村京子)菊(歌川千糸子)鳥居彌左衛門(生方賢一郎)やまがや斗次(進藤英太郎)五郎兵衛女房お光(馬野都留子)五兵衛(眞木潤)喜連川信輔(鬼頭善一郎)芝居一座市川十藏(高堂國典)粂五郎(市川朝太郎)師直役者(小島洋々)

男ばかりの映畫

・・「最後の一兵まで」・・

近く封切られる獨逸ウファ映畫、カール・リッター監督「最後の一兵まで」は、名優マティアス・ウイーマンを始め、出演者の中で唯一人の老婆を除いては、悉く男優のみの配役陣といふ異色さであるが、一體今までに男優ばかりの映畫が幾つあるかと調べて見ると――「最後の一兵まで」と同じく戰爭を背景にしたものに、ワーナー映畫「曉の偵察」があり、西部劇ではユニヴァーサル映畫「沙漠の生靈」近くはMGM映畫「少年の町」がある、日本映畫では田坂具隆監督の「土と兵隊」「五人の斥候兵」が斷然異彩を放つてゐる

雜音

帝都キネマ寫眞替り、ルドルフ・フォルスター・とパウル・ヴエッセリーの「人生の馬鹿」と今井正演出清川荘司主演「多甚古村」といふ伸々渋い番組、強調な客足は期待出來まいが、內容を求めるファンには喜ばれていゝ二本立である▼銀キネも替る、第一週に大都番組といふのは餘り感心出來ないが、三日から入るアトラクションと新興番組までの穴埋らしい▼杉山昌三九の「男唄木曾路の嵐」ハヤブサとデトの「黒衣の美人」近衞十四郎の「神願譽れの名刀」の恒例三本立▼長春座は「殘菊物語」の再登場に短篇「江戸好み名人くらべ」を加へてゐるが、前者の吸引力はまだ〳〵充分に期待出來やう

里見八犬傳

△△新興映畫、瀧澤馬琴の「八犬傳」の映畫化、神脇滿の脚色によりこの尨大な傳奇小說が如何に八巻のフヰルムに收められてあるかが興味である吉田信三の演出により大谷日出夫、大友柳太郎、羅門光三郎、市川男女之助、淺香新八郎、南條新太郎、松浦妙子等新興時代映畫俳優が總出演する、銀座キネマ三日封切

新京日日新聞　朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠
編輯人　和波
印刷人　水越内之介

發言順位問題めぐり開會意外な遲延

衆議院本會議第一日

【東京國通】再開第一日の衆議院本會議は發言順位を繞り各派交渉會の交渉遷延し結局小山議長の計らひにて第一日は民政黨小川郷太郎氏のみに質問を許し爾餘の質問者順位は更に協議することゝなり、定刻より遲れて午後三時十分開會、緊迫せる社會情勢を反映して傍聽席は立錐の餘地なく滿員の盛況を呈す、書記官長より諸般の報告あつた後、小山議長開會を宣し先づ舊臘の議會において決議したる陸海軍將士に對する衆議院の感謝決議に對し陸海軍現地最高指揮官各司令官ならびに各司令長官より謝電ありたる旨謝電全文を讀上げたる後、過般のトルコの震災に對し同國政府に宛てた慰問電文を衆議院議長より發したる旨を報告あり三時十五分米內首相登壇、午前中貴族院に於てなしたと同樣の施政方針演說を行ひ、ついで有田外相登壇、同樣外交方針演說ならびに淺間丸事件に關する日英交渉の經過報告をなし「政府は國民の要望に從ひ斷乎たる態度をもつて對處しつゝある」旨を強調、ついで午後三時五十分櫻內藏相登壇、財政方針演說を行つた

生擴問題を衝く

小川鄕太郎氏第一陣

【東京國通】衆議院本會議は畑陸相、吉田海相より各々前議會以後最近に至るまでの陸海兩軍の戰況を報告し國務大臣の演說を終り質問に入り第一陣を承はつて

小川鄕太郎氏（民政）登壇　汪精衛氏の新政府樹立が進捗しつゝあるは喜ぶべきである、帝國としてはこの新政府樹立に妨害を加へんとする蔣介石の反擊を擊破すると共に第三國をしてこれを承認せしむるよう努力を拂はねばならぬと思ふが如何、東亞新秩序建設に力を集中してゐる以上諸外國との外交もこの線に沿つて調整せねばならぬ、日米通商條約廢棄に伴ふ無條約狀態の現出に對して政府は如何なる具體的措置を講ずるか、また最近の淺間丸事件に對しては如何なる對策をもつてゐるか

と糺した後、得意の財政、經濟問題に入り、先づ百三億豫算案に論鋒を進め

老大豫算の單價は十三年度豫算九十五億圓頃の物價を基準してをるが當時と現在の狀況を比較すれば二割餘物價は騰貴してゐる、政府はこれを如何にして十五年度四月以降に實行せんとするか、果して豫算に實效ありと考へてゐるか、何故實行豫算の編成方針を明示しないか

小川氏は更に經濟統制に轉じて米、木炭、マッチ、鹽、味噌、醬油、魚菜等の配給價格に關する對策、石炭、電力に對する對策等に言及し

經濟統制の基本をなすものは物動計畫と生產力擴充である、政府は生產力擴充を再檢討する必要ありと考へないか、政府は日滿支の綜合經濟計畫を樹てゝゐるがわが國と滿支の貿易關係を見ればわが國より輸出超過は昨年に於て約十二億に達しわが國の物資不足はこゝにも原因すると思ふが如何

と糺したのに對し

米內首相　新政府が成立すれば帝國はなるべく速かに承認する方針である、第三國の承認問題に付ては帝國が承認することにより第三國を誘導したいと考へてゐる、事變處理に對する積極的努力とは二つの意味があり、一つは軍事的作戰的に積極的努力をすることで、一つは中央政府をもりたてゝ蔣政權をこの傘下に結合させることである、この二つの方針に向つて努力する考へである、東亞新秩序建設に對し第三國が誤解若しくは惡意をもつて阻止する場合には斷乎これを反擊する、國民生活の安定については政府は組閣以來鋭意これが對策に努力してゐる

有田外相　第三國との國交調整は東亞新秩序建設に沿うて行はるべきである、日滿支の提携は必ずしも第三國の利益を阻害するものではない、日米通商條約の問題においてもこの點が理解されることが先決問題であり、今後日米兩國は冷靜に對處しなければならない、淺間丸問題に對しても英國政府はこの事件が日本國民の感情を刺戟しおることを認めてゐるやうで近く解決を見ることゝ思ふ

櫻內藏相　十五年度豫算に含まれてゐる直接生產力擴充に要する經費は一億二、三千萬圓であり豫算の基準單價を一昨年の物價に置いたのは明年度豫算の上に物價騰貴を織り込みたくなかつたからである、これは出來る限り豫算の膨脹を來さぬやうにといふ趣旨に基くものでこの趣旨で豫算を實行して行きたいと思つてゐる若し將來如何にしても實行出來ぬ時は他の適當なる方法を講ずる考へである、豫算の消化についてはこれまで愼重に檢討し物動計畫概案を睨合せて或る程度の見込みがついてゐる、また日滿支の經濟については滿支の必要とする物資は出來るだけ日本から移出し日本の必要とする物資はなるべく多く滿支から入れるやうにしたい

電力對策に全力

勝遞相　電力は產業の基礎をなすものであるがこれが需給調整を期し萬全を期するため石炭業者に對し協力を求め各發電所に石炭を貯藏させて二月廿日以後に於ては出來得るなら二割程度の制限に止りたいと考へてゐる

藤原商相　電力對策について目下全力を擧げて努力してゐるが、今後も緊急對策を樹て萬遺憾なきを期したい

と答辯し、吉田厚相より現在の勞働組織の改善につき所信を述べ午後六時四十二分散會

政府提出法案は事變關係に限定

【東京國通】政府は二日午前の院內臨時閣議で議會對策に就き協議の結果議會再開日が遲れ會期が短くなつたため政府提出法律案は撤き意味に於ける事變處理に關係あるもののみに限定し且つ成るべく少くすることを申合せた

貴族院本會議

【東京國通】休會明け再開日たる一日の貴族院本會議は午前十時七分開會、米內首相以下全閣僚大臣席に並び議席は僅かの休席を殘し傍聽席は定刻前滿員となり戰時議會の氣分漂ふ、まづ松平議長より諸般の報告、同九分米內首相登壇し齒切れのよい名論調で一語一語に力強く戰時體制強化を強調せる一般施政方針演說を行ひ、ついで廿一分有田外相登壇複雜なる國際情勢に對處すべき帝國政府の確固たる態度を闡明せる外交方針演說を行ひ、引續き淺間丸事件に關し帝國の確固たる方針を述べ、ついで畑陸相、吉田海相夫々戰況報告をなし海相は引續き潛水艦引揚げに關し報告、終つて國務大臣の演說に對する質疑に入る

大河內正敏子（研究）東亞の大建設に當りわが國の經濟力を強化するにとゞまらず東亞全體の經濟力強化に邁進せねばならぬ、これがためには從來の如き統制經濟を以てしては所期の目的を達成し得ないので戰時經濟遂行の必要がある、これがためには生產の擴充を急務とするが、低物價政策を固執するためかへつて生產を減退する虞れが多分にある、政府は速かに適正價格を定め兩々相俟つて目的を達成せんことを希望する、政府の所信如何

首相　經濟政策について同感である、仰せの通り官民協力して戰時經濟の確立を圖る事に努力する

商相　低物價政策を堅持することは現下の情勢においては已むを得ない、米、石炭、肥料其の他重要物資の增產擴充のためには闇取引の絶滅、通貨の回收、金融機構の整備改善などを徹底的に行ひ生產增加を圖ることが最も急務である

と答辯し同十一時四十九分散會

日滿支綜合經濟の堅實な情勢形成

櫻內藏相演說要旨

【東京國通】一日の衆議院本會議に於ける櫻內藏相の財政演說內容左のごとし

支那事變に對處すべきわが國不動の方針に則り新東亞建設の大業を完遂のためには擧國一致わが財政經濟の運行に萬全を期することが必要である、殊に歐洲には戰亂の勃發を見るに至り國際情勢の前途容易に測り難きものがありわが財政經濟に及ぼす影響は決して尠くないので事態の進展に注目して適切な措置を講ずることが必要である、かくの如き情勢の下に於けるわが財政經濟政策は國防の充實と基本國力の培養とに主力を傾注し戰時國民生活を確保すると共に銃後の任務遂行に支障なきを期せねばならぬ、このためには國民總力の活動を促し戰時體制を強化し、生產力の擴充、輸出貿易の振興等に必要なる各般の施設を講じ物資及び物價對策ならびに公債政策に善處し日滿支を通ずる綜合經濟計畫を確立しもつて堅實なる經濟情勢を形成することが必要である、昭和十五年度豫算については前內閣において大體その編成を了してゐたのでこれを踏襲し本議會に提出することゝしたが緊急やむを得ざる經費については追加豫算を提出する豫定である、昭和十五年度一般會計豫算の編成に當つてはその方針として臨時軍事費の追加をも併せ考慮し極力節用を旨とし重點を事變目的の達成におき時局に鑑み必要缺くべからざる

諸施設の充實を期すると共にその他の經費は眞に緊急やむを得ざるもの以外の新規計上を見合せ既定經費についても出來るだけの節約を行つた、即ち軍備の充實に關する經費として九億七千餘萬圓を新規計上しなほ軍人援護に關する經費八千九百餘萬圓、生產力擴充に關する經費一億千四百餘萬圓、經濟統制に關する經費二千六百餘萬圓、貿易振興に關する經費千六百餘萬圓、滿洲開拓民に關する經費三千五百餘萬圓等の新規增加を計上したのである、各特別會計豫算も大體一般會計の豫算編成方針に準じて編成したのであるが朝鮮、臺灣、關東、樺太及び南洋の五特別會計における歲入歲出は前年度豫算に比較すれば何れも相當の增加となつてゐる、歲入の增加は主として租稅收入の增加によるものでまた歲出の增加は現下の情勢において緊切なる諸經費の增加を見たためである、なほこの際臨時軍事費特別會計の追加豫算は陸軍臨時軍事費廿九億七千三百萬圓、海軍臨時軍事費七億三千七百萬圓、豫備費七億五十萬圓計四十四億六千萬圓でその財源は一般會計よりの繰入額六億一千六百餘萬圓、軍事費特別稅及び物品拂下げ稅その他の雜收入二千五百餘萬圓、公債金收入卅六億七千三百餘萬圓である、次に稅制の改正は長期建設の段階にあるわが國財政經濟諸事情に即應する稅制を整備確立することに主眼を置き中央地方を通じて負擔の均衡、現下緊要なる經濟諸政策との調和、收入の增加稅制の簡易化を圖ることを目標とし國稅及び地方稅の全般に亘り

適切なる改正を行はむとするものである、今回の改正により國稅においては平年度八億千四百餘萬圓の增收を得る見込であるが、地方稅制度の改正に伴ひ地方團體に交付すべき金額が相當增加するので國庫收入の純增加となるものは平年度三億五千三百餘萬圓、初年度三億七千三百餘萬圓となる見込である、次に事變下におけるわが國經濟界の狀況を述ぶれば事變下わが國經濟界は經濟活動の旺盛となるに伴ひ漸次繁忙を呈して來たが、資金の蓄積ならびに運用は大體において圓滑に行はれ、貯蓄獎勵運動は平穩に進展し郵便貯金、銀行預金の如きも昨年中に五十九億七千四百餘萬圓を增加し同期間に十一億九千九百餘萬圓の增加を示したのであるが昨年中における公債發行額は五十二億八千百餘萬圓に上り消化額は四十七億圓を超え八割九分の消化率を示した、昨年中の兌換銀行券の平均發行高は廿三億七千六百餘萬圓で、一昨年中のそれに比すれば約四億五千萬圓の增加となつた、而して昨年下半期に入り增加の傾向が顯著となつたこれは主として生產力の擴充、物資移動の增加、取引方法の變化等に基くものと認められ或る程度までは已むを得ざるも兌換銀行券の過度の膨脹は極力これを阻止するの要あり、政府は特にその抑制につき留意する必要があると考へてゐる、わが國に於ける物價は事變以來騰貴の傾向を辿り歐洲に戰亂の勃發するや一段と騰勢に向ふ惧れを生ずるに至つたので

應急措置として國家總動員法を發動し全般的な價格の引上げ停止を行ひ低物價政策を堅持し諸般の方策を講じて物資需給の圓滑を圖り特に國民の生活必需品に付ては實情に即應して適切なる措置をとり國民生活の不安を除去するため凡有る努力をなす考へである、昨年中に於けるわが國對外貿易の輸出は卅九億三千二百餘萬圓、輸入は卅一億二千七百餘萬圓で八億五百餘萬圓の輸出超過となつて之を一昨年に比較すれば輸出は一割五分、輸入は三割夫々增加し貿易尻は一昨年の輸出超過六千餘萬圓に比べ一躍八億五百餘萬圓の輸出超過で、この輸出の激增は主として滿洲及び支那向け輸出に於てであるが第三國向け輸出もまた相當の進展を示したので今後共第三國に對する輸出の振興については全幅の努力を拂ふ必要がある、外國爲替は對英一志二片の相場を基準としこれを堅持して來たが昨年十月この英貨基準を變更し對米廿三弗十六分ノ七の相場を以てわが國爲替相場の水準とすることゝなつた、右の基準變更の結果、貿易物價その他の關係上極めて重要なるわが邦貨の對外價値はこゝに新たなる安定點を見出した、今後共各種の方策を講じてその爲替水準を維持する方針である、日滿支三國が互助聯關の體制を確立し經濟の緊密なる提携を圖ることは東亞新秩序建設の基礎を增すものでこの趣旨に基く綜合計畫に依り滿洲國に於ては生產を擴充し益すその

經濟力を增大してわが國經濟と協力の實を擧げんとし、また支那においてもそれ〴〵時局の開發が着々として進展しつゝあるに伴ひ右の目的達成に邁進せんとすることは最も欣快とするところである

鐵嶺縣における不祥事件が傳へられた▼事件のあらましと、關係當局一部の談話とが報ぜられてゐるが、いまこれについて、何もかもすべてにわたつて、はつきりといひきることは、第三者にとつてはできないと思ふ▼がしかし、この事件の內容がどうあらうと、とにかく大きな問題であることだけはたしかだ▼つまり二つの意味において、今度の鐵嶺事件は重大だと思はれる▼その一つは、もちろん、指導者中の指導者たる日系官吏の縣における最高首腦者はじめ、幹部たちがこぞつて、傳へられるやうな不正や不當をはたらいてゐるとすれば、それはいふまでもなく、建國工作における一大障害であり、その行爲はまさに國賊と呼ばれるに値ひするといふことだ▼その二は今度の事件が、いはゆる三大國策の中でもいちばん困難な開拓政策、その中でもとくにむつかしい土地買收に關聯してをるといふことだ▼開拓用地の買收は、技術的にも經濟的にもまことにむつかしいのみならず、民族感情とか、政治的狀勢とか、さらに思想的關係までこんがらがるので、そのやりかたについては、あくまで愼重に、各方面の理解と協力とをえて、しかもあせらず、いそがずにやることが肝要なのだ▼開拓民入植用地の買收は、このやうな困難な事業であるにもかゝはらず、とにかく、非常に成績をあげてゐるといふことは、その局に當つてゐる人達の苦心と努力の結果であるとともに、その間に多少の無理なことも、個々の場合には絶無とはいへないであらう▼さうしてこの場合、ちよつとしたきつかけがあれば、あまり無理でない、まづあたりまへの取引であつたものまで、不平をいひ出すといふことも考へられる▼こゝに開拓政策擔當者の苦心があるので、官民をとはず、國民はすべてこれには充分の同情をよせなくてはならぬ▼といつて、しからば開拓地の買收は無理非道をやつてよいといふのでは斷じてないことはいふまでもない▼元來開拓民の入植が國策の中でもとくに重大とせられるのは、建國の基本になるからである▼してみるとこの開拓政策は決して單なる經濟問題ではないのだ▼從つて用地の買收も、安く經濟的に買ふといふことも、もちろん一つの方針ではあらうが、もつと大切なことは、先住民との間に、できるだけ、フリクシオンを起さぬといふことでなければならぬ▼だから場合によつては、相當に高い地代をはらふといふことをさけてはならないのだ▼開拓地の獲得については「一文おしみの百しらず」といふ俗諺のあてはまることはないといつてもよいだらう▼こんどの鐵嶺事件について、われ〳〵は深く反省すべき新たなる機會を與へられたのだ▼一つは開拓地の買收に當つて、あまりに經濟主義におち入らぬといふこと、これは方針として決定してゐると思はれるがこれを末梢の實施機關にまで徹底させなければならぬ▼いま一つは、官吏一般、とくに日系官吏全體について、ほんとうの意味における吏道の作興をしなければならぬ▼日系官吏の不正事件は、中央地方、各部面にわたつて少くないといふことで、それ〳〵の當局責任者は、おそらく苦勞をしてゐることゝ思はれるが、まだ〳〵本質的な意味における吏道振作の努力が足りないと思はれるがどうか▼第一には、人事について、もつと眞劍でなければならぬ▼人事のやりかたや、上下の關係が、あまりに事務的機械的で、うすつぺらなお座なりが多くはないか▼次には人事上の責任主義と責任組織とがはなはだしくかけてゐはしないか▼部下から不正をはたらいたものが出ても、ほとんど誰も何の責任もおはぬし、またそれをおはねばならぬ組織や、運用ができてゐないのではないか▼この前の鐵嶺事件小島副縣長問題のをりでも、小島を極力推賞し、全國の模範だといふやうにした直接監督の上司たる者が、何のとがめもうけず、政府も社會もまたふしぎに思はぬといふやうなことで、どうして吏道の刷新や振興ができやうか▼まぬがれて恥なき上司こそ最大の責任者ではないか。

政友兩派揉める

發言順位問題

【東京國通】民政、政友兩派は再開議會に臨むに當り協調的態度をとるものと見られてゐたが、施政方針首相の演說に對する質問順位につき政友會久原派は第四位にある自派の大口喜六氏を第三位に繰上げんと主張したところから端なくも波瀾を惹起するに至り政友會內の久原、中島兩派の合同論が行はれて兩派を以て單一交涉團體を結成せんとする動きに變化を生じ院內の動きは俄かに複雜化し、これがため定刻各派交涉會を開けず從つて本會議も定刻の午後一時より開くことは不可能となるに至つた、即ち政友會久原派の岡田幹事長は一日午前十一時院內民政黨幹部室において俵主任總務と會見、質問順位を民政、政、民と變更して小川鄕太郎（民政）東鄕實（政友中島派）大口喜六（政友久原派）の順位に改めたい旨申し出たが、これに對し民政黨は小川氏の次に東鄕氏を立てることは贊成であるが引續き大口氏を立てることは贊成し兼ねるとして右の申出に同意せず、よつて久原派は更に民政黨に考慮を求めて來たので民政黨は院內に幹部會を開き協議を重ね町田民政總裁の意向もあつて大口氏の順位繰上げを容認せんとの空氣になつた、處が久原派は中島派との單一交涉團體結成の動きに押され右の申出を撤回するに至つたので民政黨は俵主任總務、宮、高橋兩院內總務にこれが取扱ひ方を一任し政友會の出方を待つことゝなつた

中島、久原兩派並びに統一派と共に午後一時院內に幹部會を開きこれに關して協議の結果、幹部會は順位繰上の撤回を異議なく承認、久原總裁も承諾したが、中島總裁は承諾を與へないので交涉團體結成の議も行き惱みとなり政友久原派の岡田幹事長並びに中島派の田邊幹事長は一時半より院內に於て會合、第一日の質問者として民政黨の小川鄕太郎氏一名に止め同問題につき同日の各派交涉會に臨むことゝなつた

從つて衆議院の議事は二時間餘に亘つて延刻を見るに至り、政友會の單一交涉團體結成については中島派の態度が煮え切らざるものあり之は尚多大の疑問とされてゐる

滿蒙國境確定委員會解散

共同コンミユニケ發表

臨時滿蒙國境確定混成委員會の業務終了に關し一日午後五時左の如く委員會の共同コンミユニケを發表した

滿蒙國境確定混成委員會は康德六年十二月七日より同月廿五日までチタ市において、又康德七年一月七日より同月卅日まで哈爾濱市において前後十六回に亘りその會議を開催せるが、右會議において日滿代表部及びソ蒙代表部の國境確定問題に關する見解は完全に對立せること明瞭となれり、右雙方の見解の完全なる對立に鑑み委員會は久保田日本委員主宰の下に開催せられたる一月卅日最終會議においてその業務を終了することに決定せり

外務當局談發表

滿蒙國境確定混成委員會は一月卅日の最終委員會コンミユニケの通り交涉妥結を見るに至らず、同委員會の業務を終了することゝなつたが、右の結果日滿及びソ蒙側各委員は會議の結果を夫々自國政府に報告した

今後の問題は政府間の交涉に

滿蒙國境確定混成委員會議に出席の蘇蒙側代表一行は一月三十一日午前八時五十五分哈爾濱發の列車で歸國の途についた、なほ今後本會議にかゝる問題は政府間の交涉に移されるであらう

神保畫伯歸京

滿洲開拓のため滯京中であつた光風會々員神保畫伯は十四日から東京上野で開かれる恩師故岡田三郎助氏の遺作展並に春の展覽會に出品のため一日午後六時五十分發列車で滿洲色豐かな製作品を携へて歸國した、二月下旬か三月上旬再度來京する豫定である

范奉天省實業廳長赴任

新京特別市公署行政處長范垂紳氏は今般奉天省實業廳長に榮轉、一日午後一時四十分のあじあで于市長、關屋副市長、于首都警察總監、田村副總監を初め多數官憲に見送られ赴任した

橿原神宮獻米 全部奈良に集結
奉獻式は二日擧行

【奈良國通】遠く滿洲國の皚寒を潜り北は北海道、南は臺灣にいたる津々浦々の全國鄉軍が輝く紀元二千六百年紀元節を奉祝橿原の大前に捧げる獻米は昨年十一月三日北海道稚內を出發したのを皮切りに爾來三ヶ月間聖地を目指し各地鄉軍の手で聖なる迎送を續けてゐたが三十一日遂に聖地の地元奈良市に全部が集結された、即ち前日奈良縣添上郡月瀨村石打神社に奉安された第四幹線東日本の分は卅一日午前十一時奈良支部長遠山聯隊區司令官に迎へられ官幣大社春日神社に到着次いで十一時四十分地元奈良支部の分、正午には朝鮮滿洲より下關山陰道京都を經た第二幹線及び北海道から宇都宮中仙道を經た第三幹線、秋田基點の北陸を經た第五幹線、鹿兒島から下關山陰道大阪を經た第一幹線は午後三時半それぞれ奈良市の官幣大社春日神社に到着こゝに全部の大和入を終つた、この日奈良縣では通過沿道各戶に國旗を揭揚して迎送した、獻米は鄉軍本部直送の白木の唐櫃に移し奈良鄉軍が護衛し春日神社に二泊の上二日午前七時鄉軍會長井上幾太郞大將など參列同神社において嚴かな出發式を行ひ前驅後驅の先衛隊が行軍隊形を整へて奈良市を出發橿原神宮まで卅四キロの最後の遞送が行はれ午後二時ごろ聖地に到着し二時から神宮大前に盛大な奉獻式が執り行はれる豫定である

競馬マニアへ 贈る春の微笑み
全滿スケヂユール

友邦日本帝國の皇紀二千六百年を迎へ意義ある康德七年度は各方面の多角的な慶祝記念事業に雄叫びを擧げるだらうがこれに呼應して全滿競馬の本年度スケヂユールは發表された、これによると全滿競馬のトップは奉天の三月二十一日で地元の新京競馬は四月二十七日を皮切りに十月六日の終幕である、康德七年度新京養馬の概定番組は未だ編成中であるが、本年は春季競馬第二次に於て治安部大臣賞典外馬競走が行はれる事になつてゐるので早くも御賞典競馬の人氣を煽るものがある、尙ほ日割は左の通り

▲新京（春季第一次）四月二七、二八、二九、五月二、四、五、六、一〇、一一、一二（春季第二次）六月八、九、一〇、一五、一六、二二、二三、二八、二九、三〇（秋季第一次）七月二六、二七、二八、八月二、三、四、一〇、一一（秋季第二次）八月二四、二五、二六、三〇、三一、九月一、七、八（秋季第三次）九月一六、二一、二二、二七、二八、二九、十月五、六

▲奉天（春季第一次）三月二一、二三、二四、三〇、三一、四月一、三（春季第二次）五月二五、二六、二七、二八、三一、六月一、二（秋季第一次）七月二〇、二一、二七、二八、二九、八月一、三、四（秋季第二次）九月二一、二二、二八、二九（臨時全滿競馬）十月三〇、一一月一、二、三、四、七、八、九、一〇

▲哈爾濱（春季第一次）四月二七、二八、二九、五月四、五、一一、一二（春季第二次）五月二五、二六、六月一、二（春季第三次）六月八、九、一〇、二二、二三、二九、三〇、七月六、七（秋季第一次）七月二八、八月三、四、一〇、一一（秋季第二次）八月二四、二五、三一、九月一、七、八、一一（秋季第三次）九月二二、二三、二八、二九、十月

▲鞍山（春季第一次）五月四、五、六、一〇、一一、一二、一五、一七、一八、一九（春季第二次）六月二八、二九、三〇、七月一、四、五、六、七（秋季第一次）八月三一、九月一、二、六、七、八、一一、一四、一五、一六（秋季第二次）十月一八、一九、二〇、二一、二四、二五、二六、二七

▲撫順（春季第一次）四月一三、一四、一五、一九、二〇、二一、二六、二七、二八、二九（春季第二次）六月七、八、九、一〇、一四、一五、一六、二一、二二、二三（秋季第一次）八月九、一〇、一一、一六、一七、一八、一九、二三、二四、二五（秋季第二次）十月三、四、五、六、七、一〇、一一、一二、一三、一四

▲安東（春季第一次）四月六、七、一二、一三、一四、一九、二〇、二一（春季第二次）五月三、四、五、六、一〇、一一、一二、一三（春季第三次）五月二四、二五、二六、二七、六月一、二、三（秋季第一次）八月二、三、四、九、一〇、一一（秋季第二次）九月二〇、二一、二二、二三、二六、二七、二八（秋季第三次）十月五、六、一二、一三（臨時競馬）十一月一五、一六、一七、一八、二二、二三、二四

▲營口（春季第一次）四月一三、一四、一五、二〇、二一、二七、二八、二九（春季第二次）六月八、九、一六、一七、一八（秋季第一次）八月九、一〇、一一、一七、一八、二四、二五（秋季第二次）九月二〇、二一、二二、二六、二七、二八

▲錦州（春季第一次）四月二〇、二一、二七、二八、二九（春季第二次）五月三、四、五、一一、一二、一八、一九（秋季第一次）七月二〇、二一、二七、二八、二九（秋季第二次）八月一〇、一一、一七、一八、二四、二五（秋季第三次）九月一六、一七、二二、二三（臨時）十月一九、二〇、二六、二七、二八

丁參謀を逮捕 楊靖宇團に打擊
警察討伐隊の凱歌

昨年十一月末通、吉省境地區から南下通化省內に入つた共匪楊靖宇團の主力部隊は臨江縣三岔子附近に於けろ軍警討伐隊との交戰を始め數回に亙り各地に邀擊されて支離滅裂となつて北上しつゝあつたが、去る一月廿一日通化省中警察大隊はたまたま匪團主力を濛江縣馬家子東南方密林地區に捕捉これを攻擊殲滅的打擊を與へた上、警衛旅參謀丁守立を逮捕した、丁參謀は濛江診療所にて應急手當を受け奉天某病院へ入院目下加療中である

丁參謀談　中警察大隊に逮捕された丁參謀を濛江診療所に訪へば重傷の苦痛を押へて次の如く語つた

各部下匪との連絡及び糧秣工作狀況、偵察並に冬越しの衣類、糧食の奪取のため十一月末南下し始め林子頭八道江附近の鐵道工事現場を襲はうとしたが日滿軍警の攻擊に遭つて出來なかつた、廿一日中警察隊に發見されて尻を擊たれ捕へられたが部下は逃げるに當つて私の銃も劍も取つて行つた私は入黨以來三年も軍幹部として懸命にやつて來たがこの部下の仕打ちには腹がたつてならぬ、傷がよくなつたら楊匪の討伐を是非やらせて貰ひたいと討伐隊長にお願ひしてあるが若しお聽き入れ願へれば楊匪の內情もよく判つて居るのだからうんとやる考へです

綜合的經營協議
滿鐵で關係會社會議

滿鐵々道總局運輸關係傍系會社の營業狀況を大陸交通事業綜合經營の立場から綜合的に檢討しこれが運營の適正を期するため來る九日鐵道總局に業務課所管の關係會社たる大連汽船、大連船渠、日滿倉庫、關東州土地工業、大連都市交通、福昌華工、東亞土木各運輸關係會社役員の參集を求め滿鐵側から佐藤總局長、中西武部、伊澤各理事、總局關係局長、企畫委員會、東京新京兩支社關係者ならびに華北交通代表も出席關係會社役員懇談會を開催することゝなつた、今回の懇談會は第二回目で總局側から交通事業運營の方針を說明し關係會社から最近の營業狀態ならびに新規計畫などの報告をなし各會社間の連絡業務の調整につき隔意なき意見の交換を行ふ筈である

慶祝委員會幹事會

紀元二千六百年滿洲帝國慶祝委員會では一日午後二時から輔導部長室で第三回常任幹事會を開催
一、紀元節式典に代表を派遣する件
二、紀元節國民慶祝行事の件
三、新東亞操觚者大會參加の件
四、飛鳥奈良朝文化展覽會開催の件
を審議した

補には同個人賞を贈つた、右團體賞は吉林省最初で個人賞も亦十一人目といふ警察官の最高榮譽のものである傳達式は近く樺甸縣公署に於て行はれる

京圖線急行名稱

吉鐵では京圖線新京行列車の命名につき局內募集を行ひ愼重審議中であつたが、卅一日の課長會議により左の四種を優秀として鐵道總局に申請した
あさひ（朝日）けんこく（建國）ほくと（北斗）みづほ（瑞穗）
なほ總局で北鮮事務所提出分と綜合比較の上最後決定を行ふ豫定である

學生スポーツ
週日中も差支へなし

【東京國通】學業をおろそかにせぬ限り週日中でも運動競技は差支へないことが三十一日午後文部省に於ける二十七競技團體の懇談會で當局の方針が明かにされ昨年八月の文部次官通牒以來その解釋に惱んでゐた競技團體側に光明を與へた、同席上で先づ小笠原體育課長から昨年八月文部次官通牒による學生運動競技に關し說明が行はれたが文部省では結局學業をおろそかにしてスポーツを行ふべからずの一點については週日でも授業終了後は練習は勿論試合も行つてもいゝといふことである

警友慰問隊出發

建國以來、國內治安確保のため僻地に總ゆる困苦を克服、分散匪團を潰滅以つて王道警察實現の大使命に日夜奮鬪努力しつゝある討匪隊警友の勞苦を犒ふため首都警察廳では過般來管下各署から慰問袋並に慰問文の募集を急ぎつゝあつたが三十一日午後十一時四十五分發列車で田村副總監代理四道街署增田警務主任をはじめ首警警務科榛原警尉、菊地警尉、中央通署田中警尉首警警務科宮內警尉補の諸氏が集められた慰問品と警友一同の溫い慰問品と激勵文を携へ第一線に向つて出發した

佳節の喜びを 囹圄の人にも
司法當局の試み

【東京國通】皇紀二千六百年の意義ある紀元節を迎ふるに際し、司法當局ではこの喜びを遍く囹圄の人々の上にも頒つべく二月十一日の佳節當日恩赦を奏請すべしとの議が起り近く木村法相から閣議に諮り決定する筈で、司法省では奏請に關する前例並にその範圍などについて愼重に調査を進めてゐる

麻袋回收方針成る
日本より千四、五百萬枚

日本向け農產物用麻袋の本年度需要概數は二千四、五百萬枚と見込まれ、この供給については先般柏村產業部次長、湊事務官等が東上折衝の結果今糧穀年度中に日本より新舊麻袋合計千四五百萬枚を供給することに協定の成立を見、殘り約千萬枚の不足手當については日本向けの輸出農產物包裝麻袋の回收を以て之を補ふことになつた、古麻袋回收については日本側も積極的に協力を確約し目下具體策樹立中であるが、對策樹立までの便法として
一、滿洲側輸出商に對して輸出麻袋數量の八十%以上を滿洲麻袋組合に提出せしむるか
一、一定期間內に日本側輸入商に輸入せる分の八十%の麻袋を返還すること を條件とせねば農產物の輸出許可を與へない
の二方針をとり、一定期間內にこの履行をせぬ場合は次回の輸出許可に制限を加へると言ふ方針をとることになつた、なほこの回收麻袋は麻袋組合又は組合の指定する者に公定價格によつて賣却せしめ組合は之を補修した上公定價格（國內八十錢、關東州七十七錢）を以て一般需要者に配給するが、具體的措置については目下當局において準備を急いでゐる

警察最高賞
王警防隊へ

樺甸縣第六區橫道子王警防隊は舊臘十二日同區蜿領溝附近農民の收穫物を掠奪に來襲の双勝匪團を逸早く發見、五四三高地附近に於て地形不利にも拘らず王森警尉補が隊長代理となり先頭に立ち隊員四十名を督勵、激戰五時間の後遺棄死體十一を殘し匪團を潰走せしめ双勝匪團潰滅の端緒をつくつたが、治安部大臣はこの功を讃へ警防隊には警察最高の賞たる團體賞、王警尉

滿炭事業資金
永井理事長對日折衝

滿炭では日滿兩國の石炭需給の現狀に對處する七年度新事業計畫および資金計畫につき先般來審議を重ねてゐたが、この程これが成案を得るに至つた、新計畫は同社開發重點の北滿移行およぴ五ケ年計畫による增產計畫が七年度において最高潮に達すること等の原因に物價高も加はつて所要資金は六年度繰越事業費の二千萬圓を加へて總計一億九千萬圓に達してゐる、新所要資金一億七千萬圓の調達には近く豫定される增資一億圓の拂込社債三千萬圓および借入金によることゝなつてゐる、當初の計畫による社債發行額は五、六千萬圓と豫定されてゐたが、諸種の事情のため三千萬圓に縮小を餘儀なくされたゝめ資金繰は可成り窮屈を免れない狀態にあるので之等の點につき日本內地々團と折衝のため永井常務理事が一日午後六時五十分新京發のぞみで東上した

郵船箱根丸衝突

【ローマ卅一日發國通】郵船箱根丸は卅日夜ナポリを距る西北約六十キロ、ゼータ港沖合でイタリーの帆船マリア號と衝突した、箱根丸の損害は輕微でマリア號をゼータ港まで曳航したがマリア號の損害は約十萬リラと見積られてゐる

小林軍醫少將逝去

【橫須賀國通】海仁會病院長海軍軍醫少將醫學博士小林謙語氏は海軍病院に入院中であつたが、三十日病革り午後二時半狹心症で逝去した、享年五十一、葬儀は二月二日午後二時水交社で神式によつて執行される

マーラ氏逝去

【モントリオール卅一日發國通】元駐日カナダ公使ハーバート・マーラ氏は過般來モントリオールのロイヤルヴクトリア病院に於て病氣療養中のところ三十一日遂に逝去した、享年六十四

滿洲國陸上五傑（2）
男子フイルド（〇印 新記錄）

砲丸投
1 一三米三一 遠藤恒五郞（滿）日滿華競技
2 一二米六〇 高組時義（新）都市對抗
3 一二米五二 森脇篤人（撫）明治神宮
4 一一米七三 タ ー レ ル（滿）全滿リレー
5 一一米五二 遠藤恒五郞（撫）滿鮮對抗
（平均記錄 一二米三三六、滿洲國記錄 一三米四五 記錄保持者 トルビン）

圓盤投
1 四一米九九 トルビン（滿）日滿華競技
2 三九米〇〇 遠藤恒五郞（新）國滿鐵對抗
3 三六米六二 橫井金次（滿）滿鮮對抗
4 三三米六八 岡田和好（奉）全滿リレー
5 三三米五九 白石達也（鞍）滿鮮豫選
（平均記錄 三六米九七六、滿洲國記錄 四四米三八 記錄保持者 トルビン）

走高跳
（平均記錄 一米八六五二、滿洲國記錄 一米九六 記錄保持者 岡本三市）

三段跳
〇1 一二米〇〇 岡本三市（撫）招待國際
2 一一米八五 吉田博彥（奉）體育大會
2 一一米八五 原川義雄（鞍）滿鮮豫選
4 一一米八〇 松木心一（撫）同
5 一一米七五 岡田和好（奉）體育大會
（平均記錄 一二米〇六、滿洲國記錄 一四米一四五 記錄保持者 岡田和好）

槍投
1 一四米四八 岡本三市（撫）招待國際
2 一四米二九 金鷹鎬（滿）滿鮮對抗
2 一四米二九 柴田良助（滿）日滿華競技
4 一四米一六 岡田和好（滿）同
5 一三米八一 張星賢（奉）體育大會
（平均記錄 五一米三九八、滿洲國記錄 五三米三八 記錄保持者 胡靖）

棒高跳
〇1 五米七七 鈴木源三郞（滿）日滿華競技
〇2 五米七〇 タ ー レ ル（滿）滿鮮對抗
3 五米六二 西澤篁（撫）撫市對抗
4 五米〇一 山崎清高（奉）體育大會
5 四米五〇 篠田金四郞（新）全滿リレー
（平均記錄 三米七〇〇、滿洲國記錄 三米五〇 記錄保持者 阿比羅好夫）

鐵鎚投
1 四米〇〇 森脇篤人（撫）明治神宮
2 三米七〇 武田高太郞（撫）同 豫選
2 三米七〇 沖元誠一（奉）滿鮮豫選
4 三米六〇 小柴利助（滿）滿鮮對抗
5 三米五〇 山田貞夫（鞍）滿鮮豫選
（平均記錄 三五米三九、滿洲國記錄 四八米九五 記錄保持者 白石達也）

走幅跳
1 五二米六三 白石達也（鞍）體育大會
2 三五米六八 茅原俊一（鞍）滿鮮豫選
3 三三米三〇 鈴木源三郞（奉）體育大會
4 三一米七九 于長海（錦）同
5 二三米九〇 遠藤恒五郞（奉）同
（平均記錄 六米九八四、滿洲國記錄 七米三一 記錄保持者 岡田和好）
1 七米一九 岡本三市（撫）米國
2 七米〇二 松本心一（撫）滿鮮豫選
3 六米九七 對島直一（撫）同
4 六米九〇 金鈺鎬（滿）滿鮮對抗
5 六米八四 岡田和好（滿）日滿華

石鹸を使ふにもよく性能を知れ
やたらに使つても效果が少いのです

洗濯に、洗顏に、髪洗ひに石鹸は家庭における重要な日常品となつてゐて、一年の生産高は四千萬圓といはれてゐますが、石鹸は油性のものですからこの乏しい資源を愛護するためにも石鹸の浪費は愼まねばなりません、ところが多くの方は

石鹸 の使ひ方についてあまりに無關心のやうです、石鹸をお使ひになる時に泡が立ちますが、泡が立つて來て、まだまだ泡が立つ可能性があるのに流してしまふ方が多いやうです、まだ泡が立つうちは肌なり手拭なりに附着してゐる石鹸がまだその性能を發揮出來る分を殘してゐるのです、これを水に流してしまふのは未使用の石鹸を流し捨てると同じで實に不經濟なことです、これは石鹸を使ひ過ぎるために起るのですから、もつと石鹸は使用量を減ずる

必要 があります、化學的に申しますと、石鹸は〇・二――〇・五パーセント位でその性能を充分に發揮するものですから、極く少量用ひればいいのです、例へば顏を洗ふ場合でしたら手に少量の石鹸をつけて泡立つ位で充分です、殊に冬は皮膚の分泌物が少くなつてたゞでさへ肌が荒れ易いのですから、無闇に石鹸を澤山使ふと肌を荒してしまひます、經濟的で、しかも充分性能を發揮させるには、洗濯の場合は石鹸を使用する前によく微溫湯に洗濯物をつけて置くこと

お顏 や體を洗ふ時には肌を湯でよく溫めて、濕りを與へてから使用することです、かうすると肌を荒すことも少いのです、元來石鹸は廿度から四十度の溫度で溶けるやうに造つてあるのですから、水では溶け難いのは當然で、石鹸をよく使用しようと思つたらお湯を使ふ事が大切です

香の強い石鹸は避ける事

石鹸の刺戟性は色々の成分に依りますが、香料が大きな働きをしてゐるのです、あまり香料の強い石鹸は必ず皮膚を刺戟しますから單純で強い香りのものは皮膚のためにはよくありません

よく水氣を拭いて藏ふ事

それから藏ひ方にも注意して戴きたいものです、水を附着させたまゝ藏つておくと石鹸が溶けて不經濟であるばかりでなく、石鹸の生命である泡立ちやすい性質が水分のために消費してしまひ、後に殘つた石鹸が堅くて泡立ちにくゝなります

海外短信

六歳の母親

ペルーの首府リマの產科病院でリーナ・メディナと云ふ僅か五歳と七ケ月の女の子が切開手術の結果男兒を分娩した事件はペルーはおろか全世界の話題となる一方醫學界では學術的興味の對象となり、或は少女の出產事件を道德的見地から取上げる者すら現はれてゐるが、周圍の批評をよそにその後親子はすこぶる健全である(リマ)

後向きに歩く男

この程ニューヨークの人通りを後向きになつて歩く男が出現して話題となつてゐる、彼はジョン・ボリンジアーと云つて最近まで皿洗ひであつたが非常に氣の小さい男で、未來に對し大きな恐怖を持つてゐた、ところが何かの間違ひで主人に暇を出され、自分の大切な仕事を失ふに至つて未來に對する恐怖は一層深刻となり、以來未來に近づく惧れがあると云ふので遂に後向きで歩く決心をしたのださうである、精神鑑定家達はこれを被害妄想狂の一種だと云つてゐる(ニューヨーク)

聖蹟めぐり(五)

五ケ瀨流域中の景勝の一帶八里を高千穗峽と言ひ、兩岸奇岩絕壁をなし、天下の絕景で殊に紅葉の[illegible]變化にとみ、天然記念物名勝地として文部省の指定地である

日米通商の回顧(下)
八十七年間の親交も反古

(時)(の)(話)(題)

かうして十數年の間日米兩國間には通商航海條約が嚴然として存在して通商貿易が盛に行はれてゐた、この間日本は國運を賭しての二大戰役即ち日清、日露兩戰役に大捷を博し國威を世界に宣揚したが、この急激な日本の發展はかへつて米國內に移民問題其他の排日運動をおこして來た、米國側は通商航海條約の最惠國約款の不備を楯にとつて盛に排日を行ふ樣になつた、明治四十四年、即ちさきの條約改正で結んだ日本と諸外國との條約が廢棄せられる年となつたが、日米條約についてはその終了期限に關して兩國政府間に見解を異にし、意見の一致し難かつた上に、米國輿論の傾向は自國の法律が條約の正文によりて、日本移民の移住を全然禁止することを要求せんとの風等があり、日米新條約の交涉は最も困難なものとされ最後に廻されるものと一般に思はれてゐたが、案外條約改正の第一着に日米新條約の發表を見るに至つたのは國民齊しく意外としたところであつた

× ×

明治四十四年二月十一日紀元節の日であつた、難事業と思はれてゐた日米新通商航海條約調印の見込が確實となつた旨、時の全權在米內田康哉大使から東京の小村外相の許に電報されて來た、これは當時小村條約改正事業が最難關に達し、英佛伊獨との條約改正が何れも遲々として進まなかつた折柄外務當局者にとつて欣喜雀躍の思ひがあつた、當時阿部條約主任を圍んで條約改正係一同は大いに祝杯を擧げた、當時外務省では小村外相の下に條約改正掛が設けられ、勅任參事官阿部太郎(後の政務局長、南京事件のため兇手に殪る)が小村外相の特別の信任により、一切の事務を統轄し領事諸井六郎(後のアルゼンチン公使)が副主任となり、以下松平恒雄(後の駐英大使、現宮內大臣)等數名が補助してゐた、これらの改正掛は五ケ年の長年月をその調査準備に費してゐたが、小村外相の方針によつて四十三年七月十四日及び八月四日に至り英、獨、佛、伊等十三ケ國に對し斷乎一ケ年の豫告を以て舊陸奧條約廢棄の通告を行ひ、同時に舊日米條約に對しては四十四年一月十七日六ケ月の豫告を以て同樣の措置を採つたのである、この條約改正の際、米國に對してはわが方より二つの根本的條件があつた、その一つは對米移民に對し米國入國の際は勿論、入國後の旅行、居住、職業、財產權等に關し內國人待遇又は別國人として均一な完全な最惠國待遇を與へるやう條約を修正する事、第二には舊條約には沿岸貿易の片務的開放、永代借地權の附與權等わが國に不利な規定があつたのでこれらを新條約中から一掃するといふ二項目であつた、即ち最惠國待遇の完全を要求することにあつた、ところが米國政府は談判に入ると、最初は種々の前提條件を出しなかなか纒まらなかつたが、オブライエン駐日米國大使の斡旋か大いに力あつて最難關であつた移民問題も、日本移民の米國行旅券制限に關する紳士協約を從來通り嚴守すべき主旨の宣言を改めて行ふ約束と、新條約實施後若し米國に於てこの移民に關する制限を日本が嚴守せずと考へる樣な場合には、米國は六ケ月の豫告を以て何時たりとも廢棄し得ることを明かにし、玆に新條約締結の重大難關は除去せらるゝことになつた、一方當時米國に於いて交涉に當つた帝國大使館の陣容もなかなか粒ぞろひで、非常に活躍し、タフト大統領はじめ直接交涉の任に當つたノックス國務長官を感動させ遂に成功を見たのである、當時ワシントンには大使內田康哉以下參事官松井慶四郎(現樞密顧問官)一等書記官埴原正直(後駐米大使)等の外齋藤前駐米大使岡部長景子爵(精動理事長)等が當時なりたての官補として大いに活躍したのである、內田大使の働も有名だがスーモル・ハンニとして勇名を轟かせた埴原書記官の活躍は、當時の米國外交界でも驚異の眼をみはつたほど際立つて居り、能辯對人法で完全にノックス國務長官をまゐらして了つた事は有名である

× ×

このやうにしてあらゆる難關を乘り切つて、明治四十四年二月二十一日日米新通商航海條約はワシントンのホワイトハウスで內田大使とフイランダー・シー・ノックス國務長官との間にめでたく調印され、同年四月四日東京に於て批准書を交換完全に效力を發生したのである、これで、入國權問題に付て歐米人と對等の權利を得たこと、又關稅問題に對して全く平等の地位を確保したことは維新開國以來の國是を始めて實行し得たもので、アジア人たる國民が世界に於て始めて歐米人と同一の立場に立つことを得たもので、世界文化史上の革新的一事實と云へるものである、調印成立の日、日本は朝野を擧げて喜び前途を祝福したのであつた、然るに年は移り、それから二十九年、今日この因緣深い日米通商航海條約が廢棄され、日米間に八十七年振りに無條約時代が來る事たとへ二、三の一方的措置が講ぜられたにしても、不安定極まる狀態が出現するわけで、太平洋波高しの感が強い(完)

正しい國旗掲揚法

二月は澤山の祝祭日が續きます、先づ六日は滿洲國皇帝陛下の御誕辰日である萬壽節、次いで十一日の紀元節、これは皇紀二千六百年を祝つて國家的な種々の催物があることは既に皆樣御承知の通りです、それから八日は春節といつて舊曆の元旦、廿二日は元宵節、つまり舊の十五日で何れも官署は休廳して祝意を表します、祝祭日は通俗的には旗日といはれ、必ず各戶國旗を掲揚しますが、その掲揚にはそれぞれ規定の方式があつて、その方式に違ふ場合は一國の象徵である國旗の尊嚴を汚すばかりでなく、各戶まちまちに掲げられた國旗は大變見苦しく、國民の文化程度の低いことを示すことになりますから皆樣は興亞の國民としてこれを機會に是非正しい國旗の掲げ方を覺えて置いて戴きたいものです、國旗を掲げるためには先づ第一條件として各戶は必ず同じ大きさの日滿國旗と、二本の旗竿を用意し國旗は時々洗濯して綺麗にしておかねばなりません、民生部の訓令によりますと掲揚法は

一、國旗一旒を掲げる場合は門外より見て左に掲げる

二、國旗二旒を交叉する場合は門外より見て左の國旗(この國旗の旗竿の根は右になる)の旗竿を外側とする

三、國旗と外國旗を交叉掲揚する際は、國旗を門外より見て右に掲げる、旗竿の位置は前條の通り

四、國旗と外國旗を並べて掲げる際は、國旗を門外より見て右とする

五、弔意を表する場合は、旗竿の球を黑布で蔽ひ、なほ球と旗との間に一條の黑布をつける、この場合黑布の幅には規定がないが、その長さは旗の長さと等しくする

と規定されてありまして、また國旗掲揚の際は日本國旗を併せて掲げるも差支へないことになつてゐますから各戶は凡ゆる場合に兩國旗を併掲して、新東亞建設に手を携へて邁進する兩國の國運隆盛を祈願することにしたいものです、その他に注意しなければならないのは

一、一本の旗竿に國旗を上下して掲げてはいけない

二、旗竿の球と旗とは密接させてつける、球から離して旗をつけると半旗として弔意を表する事になる

三、國旗掲揚式で日滿兩國旗を掲揚する順序は、元旦、建國節、訪日宣詔記念日には國旗を先、紀元節、天長節、明治節には日本國旗を先にする

四、御容に對して最敬禮を行ふ式日に國旗又は日滿兩國旗を掲揚するときは御容の直上及び前方を避けて側方又は後方にする

これ等の諸點です、なほこれを機會に滿洲國旗制定の意義を述べますとその五色は靑は東方、赤は南方、白は西方、黑は北方を示し、四分の三の大きな部分を占めてゐる黃色は中央であつて即ち中央集權の行政形態を表徵したものであります そして縱橫の寸法比率は二對三と定められてゐます

鯨肉を召上れ
御料理法のいろいろ

牛肉や豚肉の品不足でお困りの家庭も多いことと思はれます、昨今市場によく見受けられる鯨の赤肉は榮養價に於ては殆ど牛肉や豚肉に遜色がなく、しかもお値段の點では殆ど半値位ですから、精々その調理法を研究して食膳を賑はすやうにいたしませう、御參考までに鯨赤肉と牛肉と豚肉との成分を掲げますと

	蛋白	脂肪	灰分	水分
鯨	[illegible]	[illegible]	一・三五	七〇・一八
牛肉	一八・〇〇	一六・〇〇	[illegible]	六〇・八〇
豚肉	一四・〇〇	二八・一〇	[illegible]	[illegible]

となつてをり、百匁の熱量は鯨赤肉九一三・一九、牛肉八三五・六〇、豚肉一一九六・二九を示してゐます 日本では古來鯨を勇魚とも唱へて、九州、關西方面では相當に賞味されてゐたやうですが、しかし一部には「鯨は臭くつて」といふ非難もありました、しかし次の樣に調理しますと、鯨特有の臭みも消えて美味しく戴けます

刺身 極く新鮮な上等の肉を選び、普通の魚肉の刺身のやうに切つて山葵醤油又は生姜醤油で戴きます

から揚 鯨を二分位のそぎ身にして、生姜と玉葱の卸し汁に醤油を混ぜた中に三十分ほど浸してから乾いた布巾で汁氣を去り片栗粉をまぶしつけて沸騰した胡麻油の中でカラリと揚げ溫いうちに供します

カツレツ 少し厚目に切り庖丁の背で少し叩いてから鹽、胡椒をパラリと振りかけ、メリケン粉、卵、パン粉の順にまぶし油で揚げます

味噌煮 一切三十匁位の大切に切り、醤油と生姜及玉葱の卸し汁の中に三十分浸して置きます、鍋に味噌を入れ、醤油、鹽少量を加へ、煮出汁を加へてのばし、前の鯨肉を入れて充分味がしみ込むまで煮込み溫いうちに供します

さつま汁 鯨肉を一分位のそぎ身にし、玉葱のみぢん切に玉葱の卸し汁を加へた中に三十分浸した後沸騰した湯の中でザッと茹でます、鍋に味噌汁を煮立て、前の鯨肉と里芋の小口切にしたもの、白菜を五分位に切つたものを入れて煮込み、卸し際に靑葱を一寸ほどに切つたものを加へ熱いうちに供します

・佃煮 二分位のそぎ身にし、薄く切つた生姜とにんにくの微塵切少々を加へ、醤油と砂糖少量とで氣長に汁氣の無くなるまで煮つめます、長く保存に堪へ、お辨當のおかずなどに好適です

すき燒 牛肉と同樣に生のまゝ薄く切つて置き、靑葱の代りに水菜を一寸位の長さに切つておきます、鍋に油(何でもよし)少量を煮立てて先づ水菜をいため、軟かになつたら鯨を入れて色が變るまでいためた後、みりん、少量の砂糖、醤油で味をつけあたゝかいうちに戴きます、水菜の外に豆腐などを加へても結構です

ラヂオ けふの番組
二日【金曜日】【M・T・C・Y 新京放送局】

國

七、三〇(新京)建國體操 七、四八(大連)入港船のお知らせ 七、五〇(新京)ニュース 八、〇〇(大連)初等滿洲語講座 秩父固太郎 八、二五(新京)氣象通報 八、三〇(新京)絃樂四重奏(レコード)四重奏曲「ハープ」變ホ長調より作品四十七(ベートーヴエン作曲)レナー絃樂四重奏曲 九、〇五(東京)經濟市況 九、三〇(東・奉)經濟市況 九、四五(新京)建國體操 一〇、〇〇(大連)經濟市況 一〇、〇五(奉天)ラヂオアソビ 白羊會 一〇、二〇(哈爾濱)歩く事の奬勵 島野留吉 一〇、四五(奉天)家庭メモ 一〇、五〇(奉天)料理獻立 一一、〇〇(新京)食料品値段 一一、三五(奉天)經濟市況 一一、四〇(東京)經濟市況

晝

一一、五九(東京)時報 〇、〇一(新京)尺八獨奏と合奏(レコード)鹿[illegible](福田蘭童)子守唄(福田蘭童)鶴の巣籠(吉田晴風)祈り(吉田晴風)輝く春(川本晴朗他)米山三里(川本晴朗他) 〇、三〇(東・新)ニュース 一、〇〇(奉・連)經濟市況 一、〇五(東京)經濟市況 二、一〇(奉・連)經濟市況 三、二〇(東京)經濟市況 四、〇〇(東・新)ニュース、氣象通報 四、四〇(奉・連)經濟市況 五、三〇(新京)管絃樂(レコード)一、交響曲第十三番ト長調(ハイドン作曲)ウイン交響管絃樂團、指揮クレメンス クラウス 二、樂劇「ニユールンベルグの名歌手」より第三幕徒弟達の踊り(ワーグナー作曲)フイラデルフイア管絃樂團、指揮オイゲン オルマンデイ

夜

六、〇〇(廣島)吹奏樂と軍歌(行進曲太平洋、組曲エジプトの情景、齊唱奉祝國民歌紀元二千六百年、描寫曲愉快な鍛冶屋)吳海軍軍樂隊、指揮岸本勇之進 六、二〇(東京)コドモの新聞 六、二五(新京)趣味講演 武技放談(三) 七、〇〇(東・新)ニュース、告知事項 七、三〇(大阪)國民歌謠 一、空の勇士 二、かへり道の歌 七、四〇(新京)講演「低物價政策と滿洲綿業界」滿洲綿業聯合會常務理事 前田良次 八、〇〇(東京)管絃樂、交響曲第四番變ロ長調作品六十番(ベートーヴエン作曲)日本放送交響樂團、指揮齋藤秀夫 八、四〇(東京)連續ラヂオ小說(下)石狩川 九、一〇(東京)時事解說 九、三九(東・新)時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組 一〇、三〇(新京)今日のニュース 一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

時代の風のなか（二）

河　利　致

「あれのこと考へてゐるんぢやねえさ。おめえの借金をどう返したらいいつて、そいつを考へてゐたんだよ」

と、母は言ふのであつた。

「わたしの借金のこと。なあんだ、そんな要りもしないこと考へてゐたのけ。來年一杯店にでりや一文無しになるんぢやねえけ、この間の晩あれほど言つて置いたんに」

蒲團のなかからイシは返辭するのである。

「うん。……そりや解つてるけどおめえにそいつをされたら濱吉の立場が惡くなる一方だもんだから。あれさへ歸つて來てくれりや、今日にもおめえの借金は一文殘らず返されるし、あれだつて肩身が廣くなるつてもんだよ」

お照は急に聲を細く顫はせるのだつた。

「どつちにしたつていいぢやないの。わたしの金もあの人の金も同じ一つの財布のなかのもんだもの——」

咽喉詰まりのしたイシの聲であつた。イシはこれ以上話したくないといつた聲音をみせるのである。

「それはさうだがね、亭主は亭主らしいことしなくちや。お天道樣に顏むけができないから——」

濱吉に責任を有たせる風にお照は言ふのであつた。お照の聲は小さくはあつたが、はつきりしてゐた。イシが答へなければ、自分勝手に咽喉元で呟いて自分の言葉を繋ぐのだつた。イシは答へなかつた。イシの寢鼾がきかれる。イシは眠つて仕舞つてゐた。

二

チチハルの一ころの景氣はたいしたものであつた。請負師の濱吉は一夏のうちに二萬圓の純利益を揚げるといつた豪勢な儲けを方をした。二三年の間に「ひさご」と名づけた割烹店を出し、今迄の事務所をコンクリートの大きなものにした。配下に六七人の組頭を持ち工事關係の方は一切これに任せ切りにし、自分は主に「ひさご」の方に首を出してゐた。

滿洲事變直後にやつてきた者は所謂事變景氣といふのにぶつつかつた。馬蹄に踏まり込んだ土のなかには砂金が混じつてゐるなどとよく云はれた。猫も杓子も遽かに物持になり、札束をまるめてズボンのポケットのなかに押し込んでゐたといふのは事實であつた。したがつて金に對する觀念は執着心があつてその癖、鼻紙のやうに輕々しかつた。特に今迄金といふものに惠まれてゐなかつた者には、反動的といふのかまるで湯水のやうに目茶苦茶に濫費された。二百や三百の金はてんでお金の仲間に入れなかつた。さうした恰好つてのは、はたで見てゐると只怖しいだけであつた。

濱吉の懷には金といふ奴が唸つてゐた。仕事に行詰つた擧句に女房にまで夜逃げされて仕舞つて濱吉には、事變景氣のなかでも時に率のいいのに當つて戀女房も、更に次の女も苦勞といふ苦勞をせずに自分のものにできた。彼にはお金は天から降つてくる雨のやうに思はれて仕舞つた。彼には裸一つで故鄉を發足した時分の慘めな思ひ出は最早頭の何處にだつて無かつた。

「ハーさん」呼ばれるのは濱吉が腕一本、脛一本で或る工事を任せられてしてゐた頃の花街での異名だつたハーさんの異名は彼の懷工合がよくなるのにつれ段々廣まつた。金離れがいい。ハーさんがやつてくる料亭では「福の神」だといつて彼に別人扱ひの特典をあたへた。根が職人肌の濱吉、明日は明日の風が吹くとあつて宵越の金を持たない。相手が情をみせてくれると、誰でもその氣になる。樓主迄もが女とぐるになつておだて上げるのだから勢ひ彼は有頂天にならずにゐられなかつた。

かなり豪勢に遊興三昧をつづけた濱吉だつた。しかしそれ位のことでは彼の懷は輕くならなかつた。微風といふ奴が頭の毛を撫でた程にもならなかつた。

割烹店を出してからの彼の財產は愈よ殖える一方であつた。彼の今の仕事といふのは女の顏さへ見てゐればそれでよかつた。かれは斷然チチハルのハーさんであつた。

かれは居留民のなかの一つの顏役となつた。かれの力を借りなければ民會の仕事に推進力がない、とまで謂はれた。民會議員に無條件當選をみたのはかれ一人位のものであつた。かれは卷脚絆からフロックコート姿に變つて行つた。誰が見ても紳士の濱吉であつた

山の祭（八）

由　良　和　夫

から言ふお婆さんの言葉は、限りなく悲しく私に聞えた。

葬式は、それから三日の後行はれた。私は、お婆さん、お幸さんの依頼で、妙子の父が着たといふ紋附衣裳で、最初に燒香した。

立昇つて靜かに消えて行く煙が、拾度彼女の一生の樣であつた。

野は黄昏だつた。村里の家々の灯が、多枯のうら悲しい繪のやうに美しかつた

由良君。

妙子はかうして死んで行つた。彼女は今靜かに、白い墓標の下に眠つてゐる。あの透き通るやうな歌聲は永久に聞かれない「山の祭」はもう終つたのだ。

美しきものは滅びゆく滅びゆくものは美しきものなり

と歎いて自殺した春月の心を、今しみじみと味はひ得た。血吹川は何も知らぬものの如く靜かに流れてゐる。孤獨の淋しみがひしひしと身に沁みる。僕の本當の幸福は永久に呼び返されないのだ。

實は妙子の母は自殺したのだ。彼女が、彼女の母の自殺の時からつけてゐる日記を、今日やうやく讀み終へた。

何故妙子の母は自殺したか？彼女の日記に彼女の母の自殺當時の事が、大體次のやうな意味の言葉で書いてある。

「宿命——そんな言葉が本當にあり得たとすれば、私は宿命を背負つて生れて來た人間だ。

私の母は自殺したのです母は自殺しなければならなかつたのです。私は母の臨終に居合はして、かうして死なねばならぬ母を、どうする事も出來なかつた。

それは呪つても餘りある人鬼の父の爲めである。

私の實父は、かの一時はK市の人々に惡魔の如く恐れ嫌はれた無頼漢であつた母は此の家に來る前、既に私をみごもつてゐたのだ。

どんな機會に母はその無頼の徒と知り合つたか。何故又母はそんな無頼の徒に身を許したか。それは母を冒瀆する事になるから私は敢へて言はない。唯母として止むを得ぬ事情があつたからだ。

母は此の家に嫁いで來てから絶えず良心の苛責に苦しめられた。併し私の出產は、月足らずとして何の疑ひもなくこの家の父は肯定した。私が生れて三年後、この家の父は夭折した。

此の家の父が死んで、私が小學校に通ひはじめた頃人鬼は再び母の眼前に現れた。さうして總ゆる方法を講じて母を誘惑しようとした。併し母は常にそれに打克つて來た。そんな事で人鬼があきらめやう筈がない。應じなければ秘密を世間に發いてやるぞ、とおどし手段を最後の手段とした。母は萬策盡きてはいつも金で始末をつけてゐた。

母は幾度か自殺しようとした。併し私が結婚する迄と泣きながら生き長らへてきた。

私はだんだん成長して行く。人鬼は益す增長して、當然の事のやうに、重なる每に請求金額を增して來た幸ひ經濟的に割合惠まれてゐた母は、秘密の發かれるのを恐れて、苦しみ惱み乍らも人鬼に、請求しただけの金額を支拂つてきた。そのうち、私は十六の春を迎へた。

その時は母はもうごまかしがきかぬ程經濟的に切端詰つてゐた。母は既にこの家の金を小一萬程費消してゐたのだ。

その年の初夏、日本に住めなくなつたからと云つて人鬼は最後の金を請求して來た。既に人鬼は五度も監獄の門をくぐつてゐた。彼には十數人の乾兒が居た。そしてそのうち、特に力になるものだけ三人を連れて滿洲で一旗揚げるからといふのだつた。

母はその金額の三千圓と、いふのを見て愕然とした。その時は百圓の金さへ融通が利かなくなつてゐたのである。母はせめてその十分の一にしてくれと哀願した。併し人鬼がそんな事に耳を傾ける筈がない。母は最後の手段として、人鬼に身を許すから三百圓にしてくれと切願した。そして結局五百圓の約束が結ばれた。

かくて人鬼は程よく母の肉をすすつた後、再び三千圓の金を請求して來た。母は約束を實行してくれと迫つた。人鬼はそんな約束は忘れたやうに、てんで取り合はなかつた。そしてあくまで金を出さぬなら最後の手段に出るより仕方がないとおどしはじめた。

遂に母は人鬼を殺す事に決心した。

母は醫師の娘であつた。そして幼少より特に劇藥に興味を持ち、かなりその研究を積んでゐた。

それから間もなく、人鬼の死がK市の人氣を湧き立たした。新聞では彼の死を「中毒死亡」と報じたが、勿論母が巧みに毒殺したのであつた。

母は間もなく、自分の死をも早めた。それは丁度その年の秋の暮るゝ時節であつた。

母は死期の近づいた時、私をこつそり枕元に呼んで涙乍らに此の長物語を語り終へた。そして間もなく黄泉の旅へたつた——

由良君。かうした運命を背負つて、あんなにして死んで行く身を知つてゐたら僕は妙子が死に誘つた時、何故一緒に死んでやらなかつたかと後悔してゐる。

君も知つてゐる通り、僕には芙沙子といふ妹のやうな許婚が居る。併し今、僕が初めて君に打明ける次の事實を知つたら、僕のかうした感情が、單なる感傷に溺れたのではない事が分るだらう。

——その昔、父が貴族院議員として華々しく活躍してゐた頃、祇園のある不幸な藝者に同情して、人知れず面倒を見てゐた。そのうち僕が、父とその藝者の不倫の子として生れたのだ。

父は全責任を負つて、母との間に子がなかつたのを幸ひ、僕を長男として入籍させた。その時の母の反對は勿論だつた。

母は父と結婚し乍ら殆んど一緒に生活したことがないと云ふ。父と母との間には芥程の愛情も介在しなかつたのだ。母は虛榮心が強い爲財產目當に、父は知人の奬めで母といふ人間も知らずに輕卒に結婚してしまつたのだ。かうした家庭の爲、僕といふ不倫の子を父が藝者に生ませたのも、その責任の半分は母にあると思ふ。

母は父の家に嫁いでからも、未婚時代の戀人だつた某代議士と不自な關係を續けてゐた。そして僕が五つの年、その二人の間に生れたのが芙沙子だ。此の時、母は僕の一件を持ち出し當然の事のやうに主張したさうである。そして芙沙子を僕の妹として入籍させるか否かの紛爭の結果、芙沙子は母の妹夫婦の娘として入籍させ、僕の許婚として三室家に育てられたのだ。

何故こんな變な結果になつたのか、君が疑問を持つやうに、僕自身さへ分らないのだ。これは父の死と共に永遠のなぞとして葬り去られた。

それから六年後の父と母の情死事件だ。それは父が母を無理に道連れにしたのだ——

かうした僕と芙沙子の存在は、丁度死んだ妙子のやうに、宿命的な存在ではならうか。

芙沙子と僕は、小さい時から兄弟のやうに育てられたせゐか、どうしても異性として愛する事は出來ない。僕が此の上なく可愛い妹といふ氣がするやうに、芙沙子も又僕を良き兄として尊敬してゐるだらう。

大學に入つて、君といふたつた一人の友を得て、君が三室家へ出入しはじめて芙沙子は何時の間にか君を異性として強く感じ出した。君も芙沙子に對して同じ氣持を抱いてゐる事は僕も知つてゐる。併し俐口な君も芙沙子もそんな事はおくびにも出さない。

僕は、それを知つて君と芙沙子を一緒にさしてやる氣になつた。併し、僕が他の女と結婚せぬ以上、芙沙子も絶對賛成せぬ事は推察出來た。僕はさうした爲め妙子のやうな女の現れる日を待つてゐたのだ。

芙沙子はいゝ子だ。あんな母にどうして芙沙子のやうないゝ子が生れたか、不思議な位だ。

昨年の兩親の命日に、財產の半分は芙沙子の名義にして置いた（これは執事の高村のみが知つてゐる）

僕の一生を通じてたつた一人の友、君へのたつた一度のたのみだ。どうか芙沙子を幸福にしてやつてくれ　そして君がいつも言つてゐた賣文の徒にならず、立派な小說家になつてくれ。君が小說を書いて一生徒食するだけの財產は充分あると思ふ。

論文も仕上げ、別封で君宛迄つて置いた。僕は此の儘外國の旅へ上るつもりだそして倫敦で暫らく暮さうと思ふ。否一生日本へは歸つて來ないだらう。

僕を生んだ藝者は——實母は當時から父の世話で東京の新橋である料亭を開いてゐるさうだ。

僕は誰にも會はずに旅立ちたい。もう君も論文を書き上げたらう。すぐ京都の家へ行つてくれれば萬事好都合と思ふ。芙沙子と高村に、別に詳しい手紙を出した。詳しくは兩人に聞いてもらへば分ると思ふ。

突然、且つ簡單な手紙で驚いたらうが、とにかく京都の家へ行つてくれれば總て了解出來ると思ふ。

では芙沙子をくれぐれもお願ひする。さようなら。

倫敦に落ち着いたといふ三室からの報知が京都から廻送されて來たのは、翌年の若葉薫る五月、丁度私達が、血吹川のほとりに妙子さんの墓を訪ねた日であつた。（完）

文章を平易に書け

文章を平易に書けといふことを叫ぶ必要があるやうに思はれる。滿洲の論壇に對してである。近頃の「滿洲評論」などを見てゐると却々に難しい文章にお眼に掛るのである。やさしく書いたら書けるものを、わざ／＼生硬な廻りくどい文章で書いてゐるのだ。見本を一つ擧げようなら

「即ち滿洲では本來生產部門の本格的確立を缺如して居り、この結果、日滿を一體とする軍需・重工業建設のための資材は殆んど對日依存に終らねばならない狀態にあること、他方必需的消費資材は、消費資料生產部門の本來の停滯性、更に戰時遂行における縮小再生產によつて著しく窮屈な實情にあるので……」

これなども

「それは滿洲では本來生產手段を作るといふことが缺けてゐて、その結果、日滿を一體とする軍需・重工業建設のための資材は殆んど日本に仰がねばならぬ狀態にあること、また必需的消費資材はその生產部門が本來停滯的であつた上に戰爭遂行のため一層生產が縮小してゐるため著しく窮屈となつてゐるので……」

と書いたら良からうと思ふのである。

諸君は教壇に立つた教師ではないのだ。古い封建時代の特權意識が生んだ文章道は困るし、マルクス主義全盛時代の遺產を受けて「著しく窮屈な」文章しか書けんといふのでも困るのである。（御垣衛士）

舌雪蘭

中原銳彥

裸木のてつぺんでは鴉が鳴いてゐた
昨日も今日も亦明日も……
ペンキの剝げた窓を見て
毎日おんなじ歌を唄つてゐる。

そつと掌を上げて此の砂金のやうな
時の流れをすくひあつめる
ラフニンギヤウのぬるいほゝゑみ
憂愁は海霧の感觸で……
おー…い　おー…い　おー…い
壞れた時計の文字盤です。

大きな暗い城はあなたの家
窓下で舌雪蘭が散つてゐる
漂ひよる濕めつた流の中に
燃えてゐる青い虹の炎。

あこがれ

呉服屋の小僧さんであらうか
その小僧さんが
いゝや、その一人の少年が
場末の店先で　外國女優のブロマイドを何時までも
あせつてゐた
少年の心の片隅に
壞れた眞鍮の喇叭や
びつこの木馬が
少年を呼んでゐるやうだが……
その小僧さんは
いゝや、その一人の少年は
飛び込んだ小惡魔に　蠟人形の微笑を好んだのか—
霧の流れてゐる夜だつた
場末の町で私が見たノゾキ眼鏡
ガラスに寫つた私にも
少年の美しい夢が、成長がぼやけて
見えてゐたやうだ。

銀座茶苑

金昌信

新京のモダニストが憩ふ銀座茶苑。
グッドマン、ウエーバのジヤズが、彼等の生活をシンボルだ。
モダニストの唇は—アダムイヴの禁斷の幕を上げる
一九四〇・一・一九
銀座茶苑の片隅で

學藝消息

△園部香峰氏　日東美術院を創設した

△後藤新平伯と滿洲歷史調査部稻葉君山博士迄のパンフレット（滿鐵鐵道總局弘報課）

△青の祈禱歌（阿南隆著）この詩人の詩作品を收めた四六判九八頁の詩集（大連市台山屯龍ケ岡阿南方、第一北方詩社、二圓）

△法律時報（一月十五日號）（大連、法律時報社、二十錢）

△海（一月號）大木一男「ハルビンの冬」その他（大阪商船株式會社）

△大吉林（一月號）楠部南崖「多望なる大吉林市」その他（吉林、大吉林社、三十錢）

△滿洲軍犬（一月號）（新京、滿洲軍用犬協會五十錢）

△發明の滿洲（一月號）加藤二郎「大豆葉煙草の生れる迄」吉村恂「人造雲母の話」その他（滿洲發明協會、四十錢）

▲魂（二月號）（東京市中野區小瀧町四六、皇學會、十五錢）

▲滿業（一七號）（滿業懇話會）

△內外經濟情報（一月號）（日滿實業協會滿洲支部十五錢）

△正金週報（一月十九日號）（橫濱正金銀行）

△大同佛教（五號）（新京東四道街一六、滿洲大同佛教會）

▲金融合作社七年史　昨年で創立七年を迎へた同社の事業史を一本にまとめたものである、菊判三一六頁（金融合作社聯合會）

本欄紹介希望の新刊は本社學藝局宛一部御送附相成度し（係）

國都醫院案内

本欄一手取扱　滿洲國通信社

浜田医院　内外科・花柳病・皮膚科　電話③二八七三番

中野医院　内外科・眼・皮膚・性病科　興安大路　電話②一七〇二番

上山醫院　外科性病

長岡医院　皮膚・性病・外科専門

吉利外科

順天医院

中市医院　婦人・花柳病・内科

畑医院　内科・性病・婦人科

緑医院　内科・小児科

興安病院　醫博 吉田秀雄

祈島医院　内科・小児科

槙医院　小児科・内科・花柳病科

深町医院　院長醫博 深町穂積

大森医院　一般外科・内臓外科・痔疾性病

杏林堂医院　内科・小児科（専門）

肥後医院　小児科　院長 肥後弘子

松本医院

鈴木病院　産科・婦人科

田島医院　産科・婦人科　女醫 田島静子

康徳医院　女醫 柴田すぎ

三谷医院　呼吸器・胃腸病・レントゲン科

同仁医院　皮膚科・性病・泌尿科

早川歯科

佐野歯科

林歯科

山崎歯科

堀山医院　産科・婦人科

沖津医院　産婦人科・外科・性病

太田医院　小児科専門

浅井醫院　小児科

古野医院　小児科専門・レントゲン科

長春醫院　小児科

知識眼科

堀田歯科　院長 堀田文助

羽牟眼科

中山医院　眼科

ヤナギ歯科

伊藤医院

亀川歯科

市村歯科

山口歯科医院

豊楽堂医院　花柳病・肛門病科専門

職工賃金統制へ 市、調査急ぐ
工場別に組合組織
出來得れば……自主的統制方針

新京特別市公署では全市内に於ける製紙工場、印刷工場、家具製造工場、洋服店等生産方面に從事する六百有餘の各種工場從業員即ち職工に對する賃金の統制を圖るためこれら工場從業員一萬六千餘人を熟練工及び一般工との差別を査定すべく目下行政科に於て勞工協會と連絡し各種工場の實狀を調査中であるが、調査完了次第熟練工及び一般工との生産能力を檢討しその差別を愼重審議する筈である　これにより國都に於ける各種工場從業員の賃金統制が實現する譯であるが市當局としては大體工場別に組合を組織せしめて自主的にその統制を實施させる方針である　なほこれが不可能な場合は市當局と勞工協會とが主體となつて實施を圖る方針が樹てられてゐる

これは便利！公定價格一覽表
お買物虎の卷 近く市から配付

國都に於て實施されてゐる公定價格は主要食料品九十四種目を初め、原棉、綿製品化學工業品、毛皮、毛革類穀類、燃料、金属品、雜品等漸次増加しその種目も多數に上るので消費者は勿論一般業者自體に於ても公定價格認識感が危くなる虞れがあるので今般市公署實業科では公定價格公示一覽表を作成し一般業者には手帳式、一般市民消費者にはパンフレット式若しくは折疊式の公定價格公示品一覽表を配付することになり目下考究中であるが
右公定價格公示品一覽表が各家庭に一冊づゝ備へてあれば買物をする場合も充分にその價格に對する豫備知識を得る事が出來、從つて公定價格の違反もなくなるといふ一石二鳥の效果があり配付が待たれてゐる

戸外週間（氷上テスト）

興亞奉公日の一日を期して開幕した國都の戸外週間は暖冬にも惠まれて全市あげて捌々の共鳴者を出し鈴なりバスがこの日ばかりは「滿員」の二字を忘れたかに颯爽と走るほどだつたが、殊に午後四時半から兒玉公園で行はれた氷上速力テストは體位向上を希ふ市民の鳴采を博してさつと一すべりして自分の記錄に相當した合格章を頂戴大にこ〳〵の大人、子供連で賑つた

お年玉獻金 八島校安坂君

正月のお年玉をそつくりその儘使ひたいのを我慢して國防獻金にと差し出した感心な少年の話―一日午前九時頃八島通交番へ元氣な頰の赤い少年が勢ひよく入つて來て、係官に「これを國防獻金にして下さい」と八圓十三錢入りの封筒を差出した、係官は「やあ感心ですね」と色々訊ねて見ると
この少年は市内長春大街二〇五號居住建築金物商安坂岩雄氏の長男堅次君（一二）と云つて八島小學校の五年生　お父さんからお正月の小遣ひに貰つた前記金額を使はずに取つておき「使つたつもりで」獻金をしたことが判り、係官も大いに感激早速獻金手續を取つた

新京商業生獻金

市内入船町三の二七新京商業二年生秋吉满君は冬休みの間某百貨店に實習生として勤務して得た報酬十五圓をそつくりそのまゝ卅一日關東軍司令部に持參國防獻金した

防空新規則の徹底
冬季演習前に積極的宣傳準備

二月廿三日から三日間に亘つて新京地區一帶に防空演習が大々的に行はれるがこれに對し市民に國民防空の自治精神を高揚し防空警報燈火管制に關する新規則を理解徹底せしめ冬季警護訓練に參加、防空施設並に訓練を完備し以て首都防衞の完璧を期すため市公署計畫科では積極的に市民に呼びかけるべく各機關、團體、學校の協力指導により家庭生活と各組織を通じ宣傳を右の要項によつて行ふ事になつた、尚二日午後二時より國防會館において防空警報、燈火管制に關する新規則案を決定するために新京防衞委員會が開催される

1　ラヂオ放送　防空講座及ニュース放送により防空思想並に冬季警護訓練實施要領を普及す
2　新聞、雜誌
3　防空歌の募集　防空思想の普及を圖る歌、例へば小唄、いろはかるた等を募集す
4　幹部訓練　市民に接觸して指導普及に當る奉公隊指導員、家庭防護班幹部を召集し、實際的に訓練し指導精神の統一強化を圖る
5　巡回指導　警察官吏の戸口調査其の他の時を利用し家庭防護施設の整備、新規則（案）の理解を民心の安定に努む
6　懇談會、講話　各機關、團體をして自主的に懇談會を開催せしむ（講師斡旋材料を提供す）學校、養成所等に於ては新規則（案）の理解と防空知識の普及を圖る科外講話をなし生徒を通し家庭に滲透す
7　ポスター、幟　市內各所に防空標語を記載せる幟を掲く、驛構內にポスターを掲示す
8　映畫館の利用　上映間ニュースを映寫し又は映畫館發行プログラムの裏面に新規則（案）警報傳達要領等を印刷せしむ
9　店頭裝飾、包裝紙利用　商店、組合の自發的防空宣傳裝飾包紙にゴム印等により防空標語を押捺す
10　家庭防護施設の作成指導　國防婦人會員、學校生徒の裁縫用による家庭防護施設上不備なるものを作製する如く指導す
11　ビラ配付　新規則（案）による警報、管制要領を印刷し各機關、各家庭に配付すると共に自動車、馬車等に掲示す

消毒班襲撃
ビューロー 罐詰騷ぎ

嚴寒の下依然止む所なく病魔は猛威を逞うしてゐる、一日午前ツーリスト・ビューロー社員草地正一（二〇）君が三笠町濱田醫院でヂフテリアと診定され即時千早醫院へ隔離されたが視町中央衞生試驗所では場所柄擾の西廣場小學校猩紅熱禍と云ひ今冬跳梁の傳染病が悪性なるのに鑑み、蔓延防止に完璧を期して同日午後草地君の下宿先（義和胡同電々社宅一一號ノ六）は勿論驛前ビューローを消毒したが平常閉店までお客が絶えたことのないビューローの事とて白い係員は所內及び折柄居合せた社員、切符買ひ、問合せ客その他の人々に片つ端しから消毒液を頭から振りかけるといふ徹底した防疫ぶりにとんだ珍風景を現出物見高い人山に一時は大騷ぎであつた【寫眞は消毒騷ぎのビューロー】

街の告知板

實務講習所開所　滿洲能率協會が昨年來開設準備中だつた實務講習所は愈よ陣容整ひ一日午後六時から國都大經路一二五の同協會樓上講習室で協會長星野總務長官以下役員始め講習生等四百餘名に官廳會社の幹部重役約五十名の來賓が參列盛大な開所式を擧行した、この講習所は各官廳銀行會社の現業實務員に最も能率的な事務知識と技術を與へる目的で當局の委囑を受け初等事務、製圖、簿記速記、事務管理の各科講習生を一ケ月から三ケ月養成するものである

必需品會社綜合落成式　滿洲生活必需品會社では昨年末新京大同大街の假社屋竣工、これに移轉したが、さらに重役公館ならびに社宅、獨身寮等も竣工したので、これが綜合落成式を一日午前十一時半から關東路の重役公館に於て擧行した

儲蓄債券當選　滿洲儲蓄債券第四回第二次及び第五回第一次抽籤は一日發表されたが、一、二等の當籤番號左の如し
△第四回＝一等（割増金一千圓、各組共通）一九、七八四▼二等（割増金百圓、各組共通）二八、三六九、二一、八四七、一九三五
△第五回＝一等（割増金一千圓、各組共通）二一、八二、一〇七〇▼二等（割増金百圓、各組共通）四〇、五四六、五九〇二、三六五、四八、一五七、三七、七一、二七、四四二、九、五八二、一一二、六三八、〇五七、四七、四四、三五

滿鐵支社でも日ソ事情講演

滿鐵新京支社では日ソ通信近藤社長を迎へ二月三日午後三時から支社三階大會議室に於て講演會を開催することになつた、ソ聯事情に精通せる同氏の講演は傾聽に値するものと期待されてゐる

痘魔遂に越境
間島省內に四名發生の報
防疫班 現地は急行

北鮮地方では現在天然痘大流行昭和八年以來七年振りで猖獗を極めてゐるが、滿洲國では北鮮國境地帶からの痘魔越境を虞れ極力警戒中間島省內に四名の天然痘患者發生の報が民生部保健司に齎らされた
素破！痘魔侵入とばかり民生部では保健司王技佐を同地に派遣、防疫の鐵壁陣を布くことになつたが今回の天然痘死亡率は三十パーセントで相當の傳播力を持つてゐることゝて北鮮經由內地旅行者は出發前に是非種痘を勵行し種痘證明書を持參されたいとのこと

中央通署扱獻金

中央通署への獻金二つ
▽三十一日日本橋通三八料亭一樂方松本千代香さんは小遣を節約して金十圓を國防獻金に
▽一日豐樂路三〇八千代田ビル一一號伊藤秀吉（三〇）さんは妻女アイ（二一）さん死去の際贈られた香典返しに金二十圓をそれ〴〵國防獻金として寄託した

鐵、石炭を樞軸の世紀の富“東邊道”
大栗子溝採鑛所長 染谷氏來京談

世紀の脚光を浴びて登場した黎明東邊道開發の立役者東邊道開發會社大栗子溝採鑛所長染谷二男氏は要務を帶びてこのほど來京したが鐵と石炭を樞軸とする東邊道開發の現在と將來について次のやうな談話をなした

【寫眞は語る染谷氏】
東邊道は白頭山の西―安東省から間島省までを含む二十一縣の總稱だが現在東邊道の“資源こ”と云はれてゐるのは通化省一縣のみで其の他の地域は未調査のまゝ殘されてゐる、現在調査濟みの鐵鑛床は大栗子溝から七道溝を繋ぐ鑛脈と老嶺系のものと安子河から双立口を結ぶものとこの三線に分れてゐるが、この鑛脈は東の鞍山、西の北鮮茂山を繋ぐ大鑛脈の一脈と推定され、しかも製鐵の有利な條件として粘結性の石炭が無盡藏に併行して埋藏され水利によく熔鑛爐建設に必要なる耐火材料としてのアルミナを含んだ粘土、石灰石マンガン等も同時にあるといふ世界製鐵界に類のないものだ、工業立地の條件について第一に八道江が考へられたがこれは炭田の鎭中にあるので撫順舊市街の二の舞のやうなことになつてはとの難點があり、水の關係も考慮して二道江に決定、ここに

二道江

が東邊道の製鐵基地となつたわけだ、鐵鑛は今後治安の確立に伴つてどし〳〵發見されるだらうが、現在の問題はこれを何とかして鐵にすることだ、資源は右りあまつてゐる、將來のことは夢のやうなものだが表滿洲が大豆を中心とする特産資源地帶となれば裏滿洲の東邊道は鐵、石炭を樞軸とする鑛産資源地帶にならなくてはならない、それには鴨綠江をパナマ運河のやうにして運輸の便をよくするなども夢でなくて實際上の條件となるだらう

“八紘一宇”の木彫額面奉納
川眞田氏から新京神社へ

新京滯在中の彫刻家川眞田詳雲氏は來京を記念して自分の腕によつて何か記念品を遺すべく種々考慮中であつたが、荒木大將筆の「八紘一宇」の文字を額面として木彫りし新京神社に奉納すべく決意し、爾來齋戒沐浴懸命に鑿を振つてゐたが此の程美事に完成一日午前中新京神社に持參午後一時より社前に於てこれが奉告祭を執行したが雄渾な筆蹟は木の香も新しい綠青の中に生き光彩を放つてゐる、尚この扁額は神社結婚式場に掲げられる筈【寫眞は奉告祭】

大陸へ招く白衣の先生隊
試驗委員內地へ

白衣の勇士で大陸の教壇に逞り咲く志望者百五十名を始め、土木教習生、開拓醫學院、初等中等各學校の教官の採用試驗は本月中旬から日本各地で行はれるが民生部ではその試驗委員を
△第一班＝近藤普通學務科長、河野事務官（福岡、鹿兒島、廣島、高松、松江）
△第二班＝坂野高等學務科長、岩城奉天農大教授（京都、名古屋、長野、金澤）
△第三班＝水谷事務官、山井教學官（東京、山形、仙臺、札幌）
の三班に分け一日午後六時五十分新京發のぞみで朝鮮經由夫々任地に出發させた

首警人事異動

首都警察廳では二月一日附をもつて左の如く人事異動を發令した
首都警察廳　警佐　中　政雄
警務科（警備股）勤務を命す
同　長通路警察署（司法主任）　河野　藤松
同　四道街警察署（特務主任）　警尉　川崎謙四郎
同　中央通警察署勤務を命す　小林　幸雄
同　菊地　信雄
同　小野　要一
同　戸崎　道藏
長通路警察署勤務を命す　同　金坂　三郎
同　淺井　正永
警務科勤務を命す　同　宇都宮三男
特務科勤務を命す　同　高松伊十郎
同　寬城子警察署（保安主任）
勤務を命す　同　警尉補　泉　仁太郎
四道街警察署勤務を命す　同　鴨川　修治
中央通警察署勤務を命す　同　田原　保生
特務科勤務を命す　同　佐々木利兒
警務科勤務を命す　同　芹川　正信

野田少佐 喪の凱旋

ノモンハン高原の花と散つた興安軍顧問野田又雄少佐の遺骨は一日午前九時三十分新京發はとで久子未亡人に抱かれ松井最高顧問、治安部幹部百餘名の盛大な見送りをうけて郷里へ喪の凱旋した

西三馬路の火事

一日午後六時廿分頃市內西三馬路眼鏡商角田美吉方から出火、同家を全燒して同七時十分鎭火した

・甘粕滿映理事長【福岡國通】甘粕滿映理事長は一日日航定期便で新京より雁ノ巣飛行場着、福岡に一泊の上、二日空便で臺灣に赴く豫定

ちゃ鳩

滿映の脚本家高柳春雄君、某所で會つた友人に色々と世間話のあと「僕の親爺は愉快なんだよ」と言ひ出した▼ポケットを探つて封緘端書に墨で書いた手紙を取り出し「もう身體もすつかりよくなつたから安心してネ…とさ、まるでラヴレターみたいぢやないか」と註釋を入れながら讀んでゐたが▼「……それからさ、えゝと毎月三度は手紙をお呉れか、眞似でもよいから孝行をしておくれ……アアこゝまで讀まんでも好かつたんだが」と慌ててその手紙をしまひ込んだです

天氣と寒暖
けふの天氣　西の風晴れたり曇つたり
きのふの氣溫　最高零下一〇度四　最低零下二〇度九

退職に關し聲明
我等首都乘用馬車人力車營業組合日系職員は全員本日限り組合を退職す

理由
我等は曾て首都乘用馬車人力車營業組合職員たりし者等との間に親睦を圖るの目的を以て昨年十二月二十九日第一回の會合をなし之れを第三金曜會と假稱して去る一月二十六日第二回の會合を開催したり然るところ首都乘用馬車人力車營業組合主事和泉澤宏之氏は本會を指して親睦の美名にかくれて現に組合及自己の立場に對して惡質なる策動を敢てなしつゝあるものと放言したる上本會に加入し居る職員中二名に對して去る一月三十日突然速時退職を强要するの態度に出でたり
依て我等は昨三十一日緊急金曜會を開催して本人の誤解を誠意を以て解くことを申合はせ本人外出先より歸宅するを待つて翌二月一日午前三時本人の歸宅と同時に會見の上大に之れが說得に努力したる結果第三金曜會の不純ならさることは認められたるも其の會合によつて生したる退職問題は到底彼の入れるところとならす會談約一時間にして會見を終り茲に於て我等現職員は何れも將來彼の下に働くことを心良しとせず未だ退職保留中のものも先きに退職を命せられたる者と共に組合を退職することゝなせり
一方所轄警察署に對しては第三金曜會の名に於て本會は決して不純なる會合にあらさることを進んで率直に申告なすことを決議せり
右聲明す

康德七年二月一日
首都乘用馬車人力車營業組合
獸醫師　渡邊　與
事務員　近藤新三郎
同　名達　儀一
同　別府　幸一

列車発着表

○大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十一時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十五分

○圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△清津行 十時五分

○白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十五分
△前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△大連發 六時十八分
△奉天發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅二分
△釜山發 十一時四十三分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十三分
△奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十四分
△哈爾濱發 前七時四十分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時三分

○圖們方面より
△清津發 前七時五十三分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發 十一時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分